

工 事 番 号						
設計年度	令和 7 年度	東本通川第2排水区雨水管污水管新設工事 (7-2) 仕様書 公共下水道事業 三原市本郷南四丁目				
施工月日	令和 年 月 日					
施工方法	請 負					
工事期間						
工 事 概 要		起 工 理 由				
路線延長 (雨水補助) L=143.3m 管体延長 管渠工 (開削) φ 350 L=15.1m 管体延長 管渠工 (開削) φ 450 L=16.4m 管体延長 管渠工 (開削) φ 600 L=100.8m 仮設工 一式 付帯工 一式 路線延長 (污水補助) L=152.0m 管体延長 管渠工 (開削) φ 150 L=41.1m 管体延長 管渠工 (開削) φ 200 L=106.5m 付帯工 一式 路線延長 (污水単独) L=45.6m 管体延長 管渠工 (開削) φ 150 L=43.3m 付帯工 一式						

仕 様 書

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- 1 本特記仕様書は、三原市本郷南四丁目 東本通川第2排水区雨水管污水管新設工事（7-2）に適用する。
- 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
 - ・土木工事共通仕様書 令和7年8月 広島版
広島県の調達情報のページ (<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/>) - 「技術管理基準等」に掲載している。
 - ・下水道土木工事必携(案) 2021年度 公益社団法人日本下水道協会
 - ・下水道用設計指針と設計標準図 平成26年度改訂版 三原市
 - ・その他関連規格類

第2節 現場の管理

受注者は、工事現場内において、管理技術者、主任技術者(下請を含む。)に工事名、工期、顔写真、所属会社名及び証明印の入った名札を着用するものとする。

第3節 部分引渡し

建設工事請負契約約款第39条により、本工事の内、部分引渡しの必要が生じた場合は、当該部分の検査を受け部分引渡しを行うこと。

第4節 検査

土木工事共通仕様書（令和7年8月広島版）『第3編 1-1-8 技術検査』によるほか、三原市工事検査規程の定めるところによる。

第5節 情報共有システム（設計金額500万円以上が対象）

- 1 本工事は、受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、業務の効率化を図る情報交換システムの対象である。なお、運用にあたっては「広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン」（以下「ガイドライン」という。）に基づき実施すること。
- 2 本工事で使用する情報共有システムは次とする。

広島県工事中情報共有システム

<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/asp/index.html>
- 3 監督員及び受注者が使用する情報共有サービスのサービス提供者（以下「サービス提供者」という。）との契約は、受注者が行い、利用

料を支払うものとする。

- 4 なお、工事完成時については、提出する必要がある工事成果品を電子納品すること。また、試行期間中は工事検査を紙媒体で受検することから、受注者は工事成果品1部を紙媒体により提出すること。
- 5 受注者は、監督員及びサービス提供者から技術上の問題点の把握、利用にあたっての評価を行うためアンケート等を求められた場合、協力しなければならない。

第6節 週休2日工事等

本工事は、「発注者指定型」による週休2日工事等の対象工事であり、実施にあたっては「三原市週休2日適用工事等実施要領（土木工事）」に基づき実施するものとする。

第7節 熱中症対策に資する現場管理費の補正

- 1 本工事は、熱中症対策に資する現場管理費の補正をする工事とする。
- 2 受注者は、補正を希望する場合、監督員と協議すること。
- 3 工事の実施にあたっては「熱中症対策に資する現場管理費の補正の運用について」に基づき、行うこと。

第8節 法定外の労災保険の付保

- 1 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。
- 2 受注者は、建設工事請負契約約款第54条に基づき、法定外の労災保険の契約締結したときは、その証券又はこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。
- 3 法定外の労災保険は、政府の労働災害補償保険とは別に上乗せ給付等を行うことを目的とするものであり、（公財）建設業福祉共済団、（一社）建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、（一社）全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、労働者災害補償保険法に基づいて契約を締結しているものとする。

第9節 法令及び条例等の遵守

- 1 次の内容について、施工計画書の「その他」項目に記載すること。
 - (1) 工事の実施にあたり、発注者から明示された、又は、受注者が行うべき『法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件』
 - (2) 上記(1)の内容について『不測の事態等が生じた場合の対応方法』
 - (3) 上記(1)、(2)の内容について『現場作業に従事する者に対する周知の方法』
- 2 「施工方法」等の関連する項目に、許可承諾条件等を適切に反映すること。
- 3 『法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件』等の変更が生じた場合は、施工計画書の内容に重要な変更が生じたものとし、

第6節 建設副産物

1 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））（指定処分（A））

当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。

また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。

搬出場所 正栄工業残土処分場（広島県三原市本郷北 2-2266）

なお、工事発生後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時堆積）への搬出が困難となった場合は、発注者と受注者が協議の上、設計変更の対象とする。

2 産業廃棄物の場外保管

当該工事により発生する産業廃棄物を事業場の外（建設工事現場以外の場所）において 300m²以上の面積で保管する場合には、保管場所を所管する都道府県知事又は政令市長に事前の届出を行うこと。また、届出事項を変更する場合は事前に変更届を、保管をやめたときは 30日以内に廃止届を提出すること。

ただし、産業廃棄物処理業等の許可施設における保管は届出対象外とする。

第7節 仮設工

湧水等により、見込んでいる仮設工法が適さない場合や適用できない場合は、任意仮設についても設計変更することができる。

ただし、変更しようとする者は、見込んでいる仮設工法が適用できない根拠を文書等に示すとともに、適した仮設工法の仕様や構造計算書等を添付し、監督員と協議すること。

第8節 管内テレビカメラ調査

管内テレビカメラ調査については、下水道管路施設の点検・調査マニュアル（案）（平成 25 年 6 月社団法人日本下水道協会）を準拠し実施すること。

第9節 公共ます

1 公共ます蓋

公共ますに使用する蓋は、塩ビ製又は鋳鉄製（ともにデザイン入り）とする。

なお、車庫等輪荷重のかかる恐れのある箇所については、原則として、鋳鉄製蓋を使用するものとする。

2 公共ますの設置について

本工事の平面図に記入されている公共ますの高さは、使用材料の高さを示している。これは、あくまでも設計時における標準高さであり、実際に設置する場合は、地権者等と協議し、その位置及び高さを決定するものとする。

3 公共ます等設置申請書

地権者等との協議により、公共ますの設置位置等が決定した場合、受注者が責任をもって「公共ます等設置申請書」を預かるものとする。

第10節 その他

1 工所用機資材の仮置き

場 所	指定しない
期 間	指定しない
保管方法	指定しない

2 酸素欠乏危険作業について

酸素欠乏危険作業を行う場合には、酸素欠乏危険作業主任者を選任し、酸素欠乏危険作業主任者届を提出のうえ作業を行うこと。（酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習修了証の写しを添付のこと）

酸素欠乏危険作業主任者が行わなければならない事項は、次のとおりである。

- (1) 作業員が酸素欠乏等の空気を吸入しないよう作業の方法を決定し指揮すること。
- (2) 作業を開始する前に、作業を行う場所の空気中の酸素濃度及び硫化水素ガス濃度を測定すること。測定の結果は3年間保存しなければならない。なお、酸素濃度及び硫化水素ガス濃度の測定結果は、監督員からの請求があった場合は、速やかに提示すること。
- (3) 測定器具、換気装置、空気呼吸器等の器具、設備を常備・点検・校正しておくこと。
- (4) 空気呼吸器・酸素濃度及びガス濃度測定器等の使用状況を監視し、取扱方法を研修等で徹底すること。
- (5) 作業中、酸素欠乏空気や有毒ガス等が発生した場合は、ただちに必要な措置を講ずるとともに、監督員および関係機関に緊急連絡を行うこと。

第3章 設計金額

第1節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

土木工事共通仕様書（令和7年8月広島版）『第1編 1-1-34 環境対策』で使用を義務付けている排出ガス対策型建設機械においては、排出ガス対策型（第2次基準値）以上の建設機械の使用に努めること。

なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

第4章 第1節 工事保険等

受注者は、本工事において第三者に与えた損害を補填する保険又はその他必要とする建設工事に関連する保険等に加入しなければならない。また、加入した保険等については、保険証券の写し（保険以外の場合はそれに代わるもの）を監督員に提出すること。

なお、加入に必要な保険料等は、設計で現場管理費に見込んでいる。

第5章 工事損失等

本工事の施工に伴い、通常避けることのできない地盤沈下、振動等により建物等に損害等（以下「工事損失」という。）が発生した場合においては、次のとおりとする。

なお、工事損失に伴う補償費用は、設計で現場管理費に見込んでいる。

- | | |
|-------------|---|
| （1）原因調査 | 監督員と協力して行なうものとする。 |
| （2）補償交渉 | 監督員と協力して処理解決に当るものとする。 |
| （3）応急処置 | 監督員から応急処置を講じる必要があると指示された場合は、直ちに応急処置を講ずるものとする。 |
| （4）補償費用負担割合 | 発注者は、工事損失に伴う補償費用のうち、請負代金額の100分の1を超える額を負担する。 |

第6節 施工合理化調査等

当該工事において受注者は、施工合理化調査等の対象なった場合、資料作成等に協力しなければならない。

第7章 その他

本工事内及び近接する地域住民、企業等には工事内容等を十分に周知・調整したうえで、苦情やトラブルのないよう施工に努めること。また、特記仕様書及び設計図書に明示していない事項、または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
本工事費（雨水補助）				
管路施設(開削工法)		式	1	レベル1
管きょ工(開削)		式	1	レベル2
管路土工		式	1	レベル3
管路掘削		式	1	レベル4
管路埋戻	流用土	式	1	レベル4
管路埋戻	再生砂	式	1	レベル4
発生土処理		式	1	レベル4
管布設工		式	1	レベル3
硬質塩化ビニル管	VU 350	m	15.1	レベル4
硬質塩化ビニル管	VU 450	m	16.4	レベル4
硬質塩化ビニル管	VU 600	m	100.8	レベル4
埋設標識シート		m	132.3	レベル4
管基礎工		式	1	レベル3
砂基礎	再生砂	m	309.7	レベル4
管路土留工		式	1	レベル3
軽量鋼矢板土留	H=2.5m	式	1	レベル4
軽量鋼矢板土留	H=3.5m	式	1	レベル4

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
軽量鋼矢板土留	H=4.0m	式	1	レベル4
土留支保工		式	1	レベル4
軽量鋼矢板残置		式	1	レベル4
土留材質料		式	1	レベル4
開削水替工		式	1	レベル3
開削水替		式	1	レベル4
マンホール工		式	1	レベル2
組立マンホール工		式	1	レベル3
組立1号マンホール		箇所	1	レベル4
組立2号マンホール		箇所	6	レベル4
特殊マンホール工		式	1	レベル2
特殊マンホール工		式	1	レベル3
特殊マンホール工		基	1	レベル4
付帯工		式	1	レベル2
舗装撤去工		式	1	レベル3
舗装版切断		m	91	レベル4
舗装版破碎(小規模)		m2	50	レベル4
殻運搬処理		m3	3	レベル4

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
舗装復旧工		式	1	レベル3
下層路盤(車道・路肩部)		m2	50	レベル4
表層(車道・路肩部)		m2	50	レベル4
仮排水路工		式	1	レベル3
管路掘削		式	1	レベル4
管路埋戻	流用土	式	1	レベル4
管路埋戻	再生砂	式	1	レベル4
発生土処理		式	1	レベル4
硬質塩化ビニル管	VU 150	m	93	レベル4
硬質塩化ビニル管	VU 200	m	84.4	レベル4
小型マンホール(塩化ビニル製)		箇所	14	レベル4
取付管(硬質塩化ビニル管)		箇所	15	レベル4
舗装版切断		m	290	レベル4
舗装版破碎(小規模)		m2	110	レベル4
殻運搬処理		m3	6	レベル4
下層路盤(車道・路肩部)		m2	110	レベル4
表層(車道・路肩部)		m2	110	レベル4
仮設工		式	1	レベル2

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
交通管理工		式	1	レベル3
交通誘導警備員		式	1	レベル4
** 直接工事費 **				
運搬費				
運搬費		式	1	レベル2
運搬費		式	1	レベル3
仮設材運搬費		t	51.1	レベル4
技術管理費				
技術管理費		式	1	レベル2
技術管理費		式	1	レベル3
管内調査費		式	1	レベル4
共通仮設費率分				
** 共通仮設費計 **				
** 純工事費 **				
現場管理費				
** 工事原価 **				
一般管理費率分				
契約保証費				

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
本工事費（汚水補助）				
管路施設(開削工法)		式	1	レベル1
管きょ工(開削)		式	1	レベル2
管路土工		式	1	レベル3
管路掘削		式	1	レベル4
管路埋戻	流用土	式	1	レベル4
管路埋戻	再生砂	式	1	レベル4
発生土処理		式	1	レベル4
管布設工		式	1	レベル3
硬質塩化ビニル管	VU 150	m	41.1	レベル4
硬質塩化ビニル管	VU 200	m	106.5	レベル4
埋設標識シート		m	147.6	レベル4
管基礎工		式	1	レベル3
砂基礎	再生砂	m	147.6	レベル4
管路土留工		式	1	レベル3
軽量鋼矢板土留	H=4.0m	式	1	レベル4
土留支保工		式	1	レベル4
鋼矢板残置		式	1	レベル4

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
土留材質料		式	1	レベル4
開削水替工		式	1	レベル3
開削水替		式	1	レベル4
マンホール工		式	1	レベル2
組立マンホール工		式	1	レベル3
組立0号マンホール		箇所	2	レベル4
小型マンホール工		式	1	レベル3
小型マンホール(塩化ビニル製)		箇所	2	レベル4
付帯工		式	1	レベル2
舗装撤去工		式	1	レベル3
舗装版切断		m	80	レベル4
舗装版破碎(小規模)		m2	38	レベル4
殻運搬処理		m3	2	レベル4
舗装仮復旧工		式	1	レベル3
下層路盤(車道・路肩部)		m2	38	レベル4
表層(車道・路肩部)		m2	38	レベル4
仮設工		式	1	レベル2
交通管理工		式	1	レベル3

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
交通誘導警備員		式	1	レベル4
** 直接工事費 **				
運搬費				
運搬費		式	1	レベル2
運搬費		式	1	レベル3
仮設材運搬費		t	19.7	レベル4
技術管理費				
技術管理費		式	1	レベル2
技術管理費		式	1	レベル3
管内調査費		式	1	レベル4
共通仮設費率分				
** 共通仮設費計 **				
** 純工事費 **				
現場管理費				
** 工事原価 **				
一般管理費率分				
契約保証費				
一般管理費計				

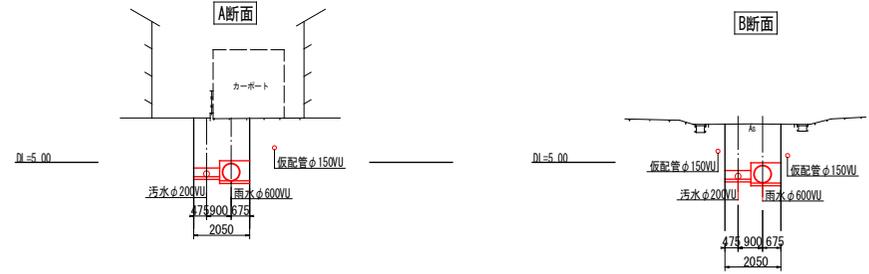
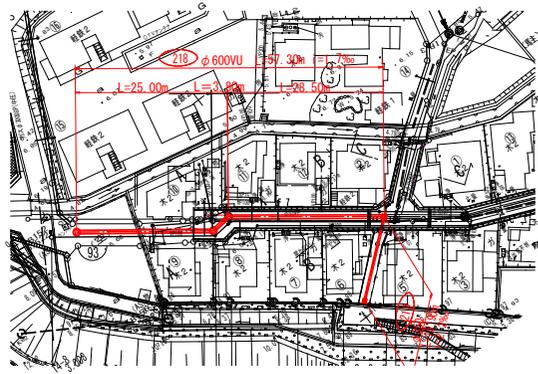
工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
本工事費（汚水単独）				
管路施設(開削工法)		式	1	レベル1
管きょ工(開削)		式	1	レベル2
管路土工		式	1	レベル3
管路掘削		式	1	レベル4
管路埋戻	流用土	式	1	レベル4
管路埋戻	再生砂	式	1	レベル4
発生土処理		式	1	レベル4
管布設工		式	1	レベル3
硬質塩化ビニル管	VU 150	m	43.3	レベル4
埋設標識シート		m	43.3	レベル4
管路土留工		式	1	レベル3
軽量鋼矢板土留	H=3.5m	式	1	レベル4
土留支保工		式	1	レベル4
鋼矢板残置		式	1	レベル4
土留材質料		式	1	レベル4
管基礎工		式	1	レベル3
砂基礎	再生砂	m	0.5	レベル4

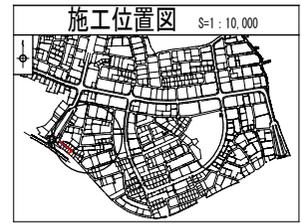
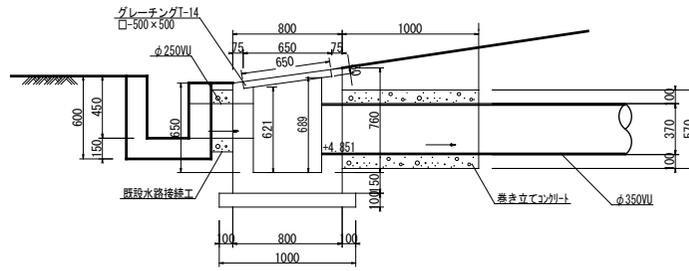
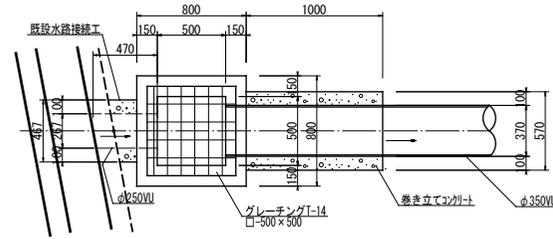
工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
マンホール工		式	1	レベル2
組立マンホール工		式	1	レベル3
組立0号マンホール		箇所	3	レベル4
全工種共通仮設		式	1	レベル1
仮設工		式	1	レベル2
交通管理工		式	1	レベル3
交通誘導警備員		式	1	レベル4
** 直接工事費 **				
運搬費				
運搬費		式	1	レベル2
運搬費		式	1	レベル3
仮設材運搬費		t	0.3	レベル4
技術管理費				
技術管理費		式	1	レベル2
技術管理費		式	1	レベル3
管内調査費		式	1	レベル4
共通仮設費率分				
** 共通仮設費計 **				

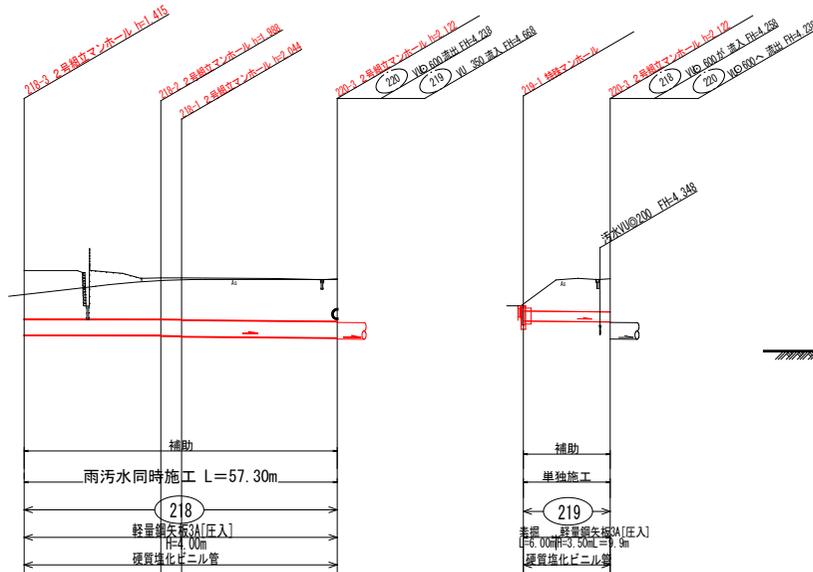
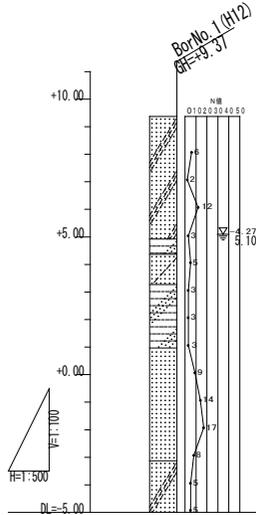
横断図 縮尺:1:100



特殊マンホール構造図 S=1:20



雨水縦断図 縮尺:1:600



管径	管種	管長	管底高	掘削深	追加距離	差
φ600	硬質塩化ビニル管	25.00	-2.40	2.40	0.00	-2.18
φ600	硬質塩化ビニル管	3.30	-6.40	4.00	21.50	-21.50
φ600	硬質塩化ビニル管	6.72	-6.40	2.19	25.00	-21.50
φ600	硬質塩化ビニル管	6.35	-6.40	2.21	28.00	-21.50
φ350	硬質塩化ビニル管	15.90	-6.35	1.46	57.30	-21.50
φ350	硬質塩化ビニル管	5.47	-5.47	0.25	0.00	-1.40
φ350	硬質塩化ビニル管	5.07	-5.07	0.30	1.40	-6.00
φ350	硬質塩化ビニル管	6.23	-6.23	1.03	6.00	-13.90
φ350	硬質塩化ビニル管	1.11	-6.23	1.11	13.90	-13.90
φ350	硬質塩化ビニル管	6.35	-6.35	1.19	15.90	-13.90

種別	管番号	管径	工法	延長
雨水	218	φ600	開削・補助	57.30
雨水	219	φ350	開削・単独	15.90
計				73.20

令和7年度 公共下水道事業

工事名 東本通川第2排水区雨水管汚水管新設工事 (7-2)

工事場所 三原市 本郷南四丁目

図面番号 1 縮尺 図示

平面図・縦断面図・横断面図

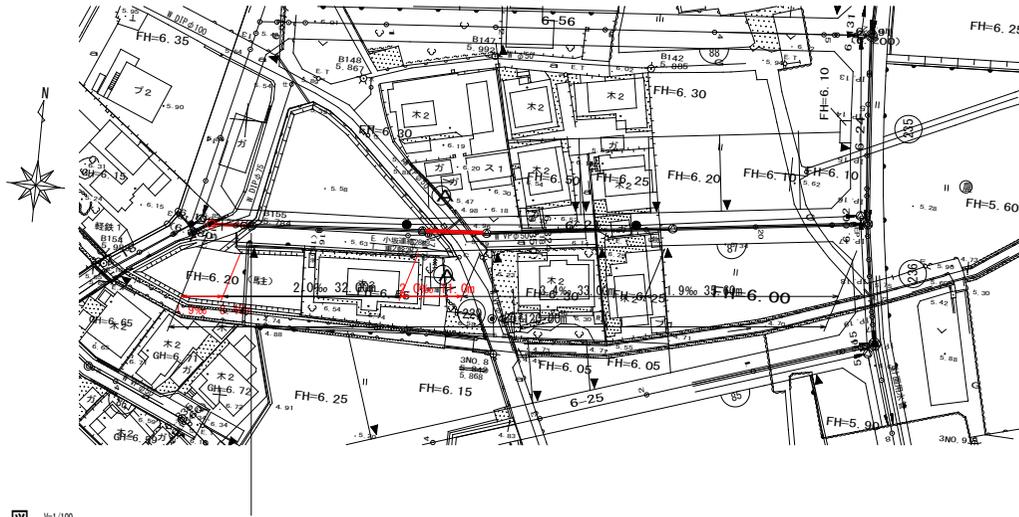
三原市

平面図

S=1/500

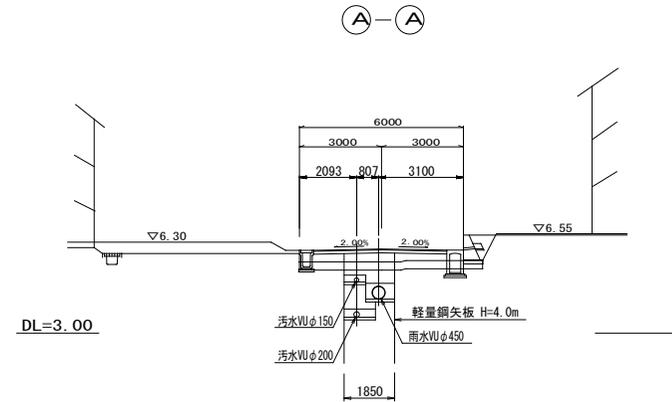
凡例

→	雨水実施
→	雨水計画
—w—	水道管
—N—	NTT地下ケーブル
○	組立0号人孔
⊙	組立1号人孔
⊗	組立2号人孔
⊘	組立3号人孔
⊙	組立4号人孔
□	特殊人孔
⊗	小型塩ビマンホール
○	雨水宅内併、取付管



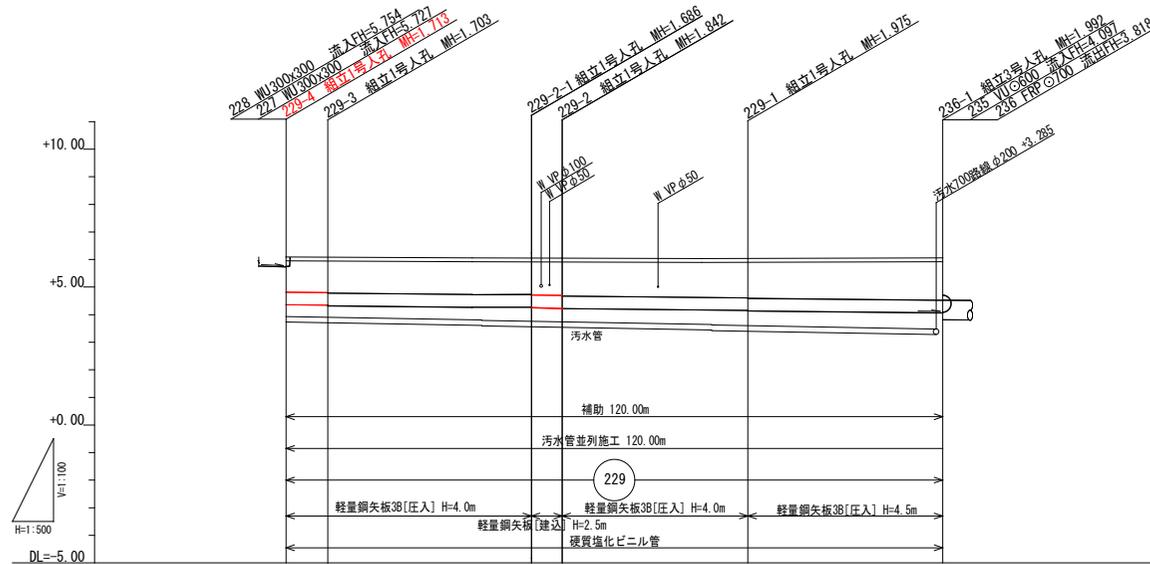
横断面図

S=1/100



縦断面図

V=1/100
H=1/500



管径	VUC450				
	1.9	2.0	2.0	3.4	1.9
区間距離	8.40	32.00	11.00	33.00	35.80
計画地盤高	6.09	6.06	6.06	6.06	6.06
現況地盤高	5.95	6.04	5.96	5.97	5.92
土盛り	1.12	1.14	1.24	1.26	1.53
管底高	4.377	4.361	4.274	4.260	4.065
掘削深	1.69	1.71	1.81	1.83	2.01
追加距離	0.00	8.33	40.33	51.40	84.40
測点	228-4	229-3	229-2	229-1	228-1



種別	管番号	管径	工法	延長
雨水	229	φ450	開削・補助	120.00
計				120.00

令和7年度 公共下水道事業

工事名 東本通川第2排水区雨水管汚水管新設工事 (7-2)

工事場所 三原市 本郷南四丁目

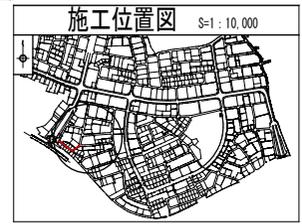
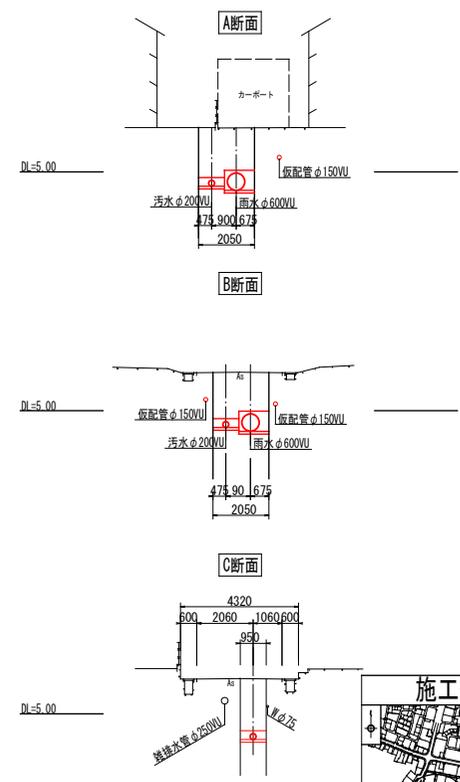
図面番号 3 縮尺 図示

平面図・縦断面図・横断面図

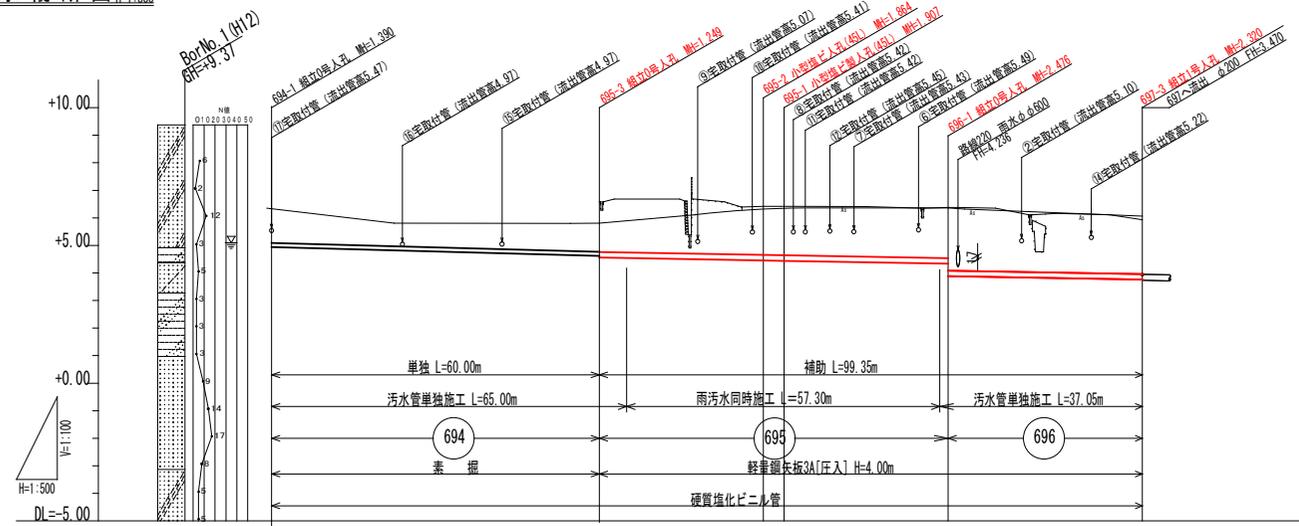
三原市



横断面 縮尺=1:100



污水縦断面図 縮尺=1:800



管径	管長	管底高	掘削深	追加距離	測点
φ150	60.00	4.910	1.50	0.00	694-1
φ200	63.80	4.470	2.03	86.10	695-3
φ200	35.55	4.330	2.15	123.80	696-1

種別	管番号	管径	工法	延長
汚水	694	φ150	開削・単独	60.00
汚水	695	φ200	開削・補助	63.80
汚水	696	φ200	開削・補助	35.55
計				159.35

令和7年度 公共下水道事業

工事名 東本通川第2排水区雨水管汚水管新設工事 (7-2)

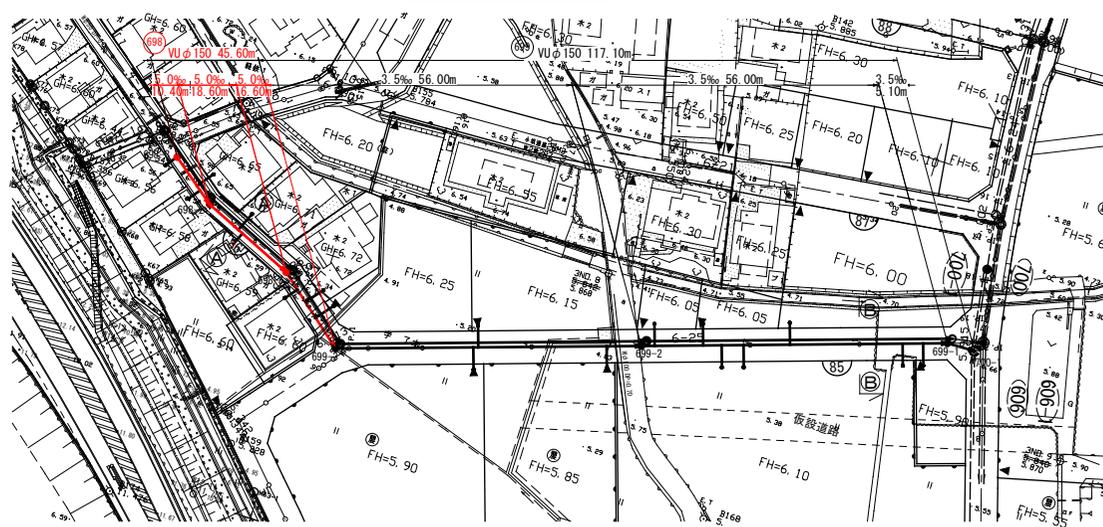
工事場所 三原市 本郷南四丁目

図面番号 4 縮尺 図示

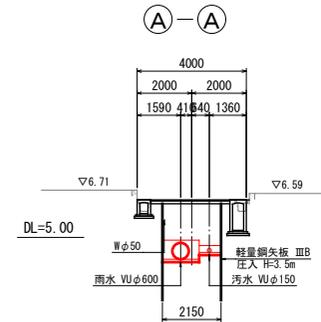
平面図・縦断面図・横断面図

三原市

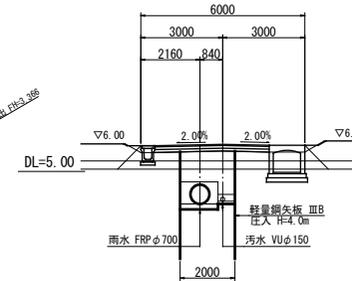
汚水平面図 S=1/500



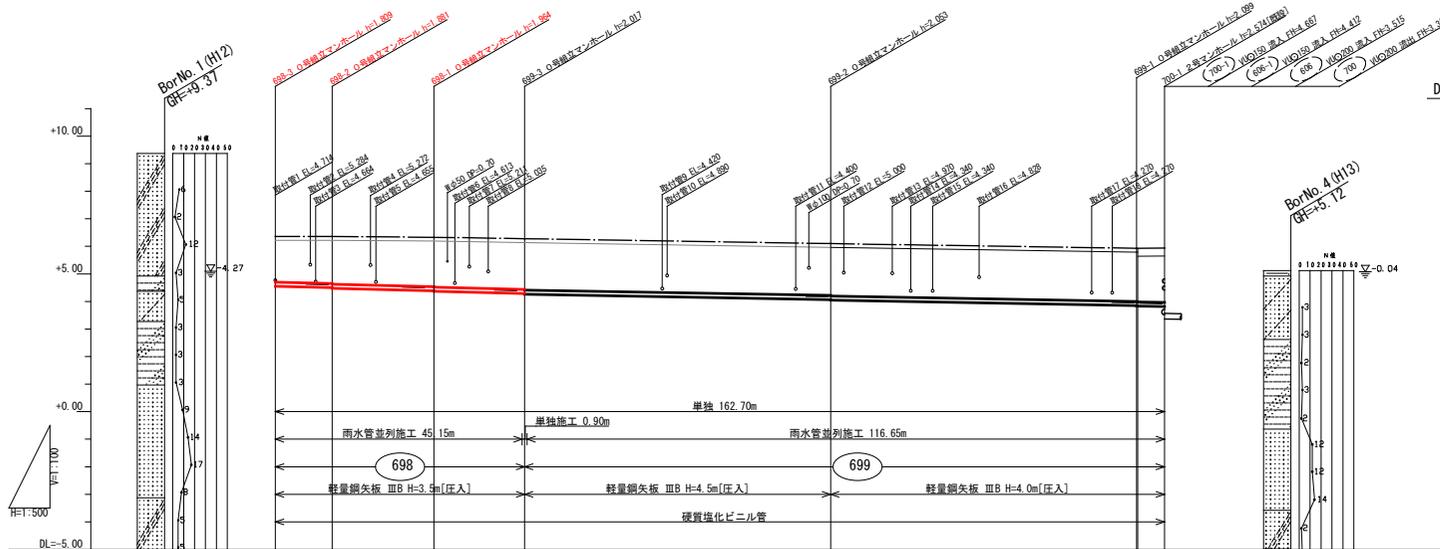
横断面図 S=1/100



B-B



汚水縦断面図 V=1:100 H=1:500



種別	管番号	管径	工法	延長
汚水	698	150	開削・単独	45.60
汚水	699	150	開削・単独	117.10
計				162.70

※ ()は平均土盛り及び平均掘削深とする。
掘削・埋戻は路盤下からとする。

管径	VUφ150				VUφ150			
	勾配	区間距離	計画地盤高	現況地盤高	勾配	区間距離	計画地盤高	現況地盤高
698-3	1.78	10.40	6.38	6.22	1.88	18.60	6.10	5.93
698-2	(1.81)	18.60	6.38	6.22	(1.88)	16.60	6.10	5.93
698-1	1.91	16.60	6.38	6.19	(1.95)	56.00	6.10	5.93
699-3	1.99	5.10	6.38	6.14	2.02	5.10	6.10	5.94
699-2	(2.00)	56.00	6.38	6.14	(2.04)	5.10	6.10	5.94
699-1	2.05	5.10	6.38	6.14	2.07	5.10	6.10	5.94
測点								

令和7年度 公共下水道事業

工 事 名 東本通川第2排水区雨水管汚水管新設工事 (7-2)

工事場所 三原市本郷南四丁目

図面番号 5 縮 尺 図 示

平面図・縦断面図・横断面図

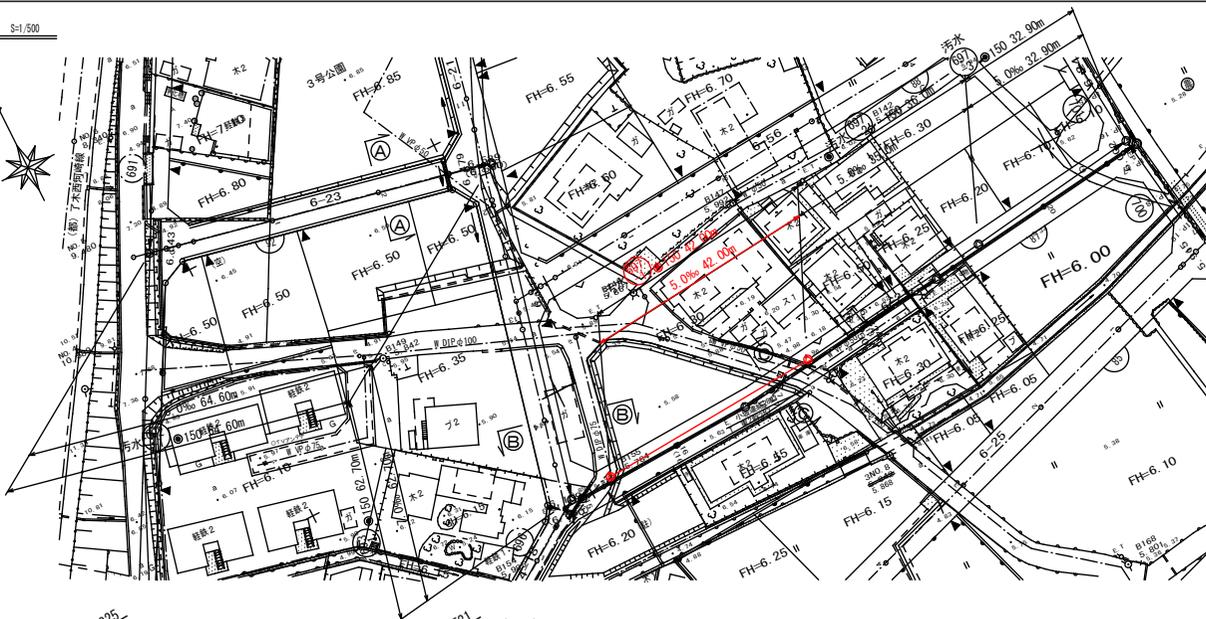
三 原 市

平面図

S=1/500

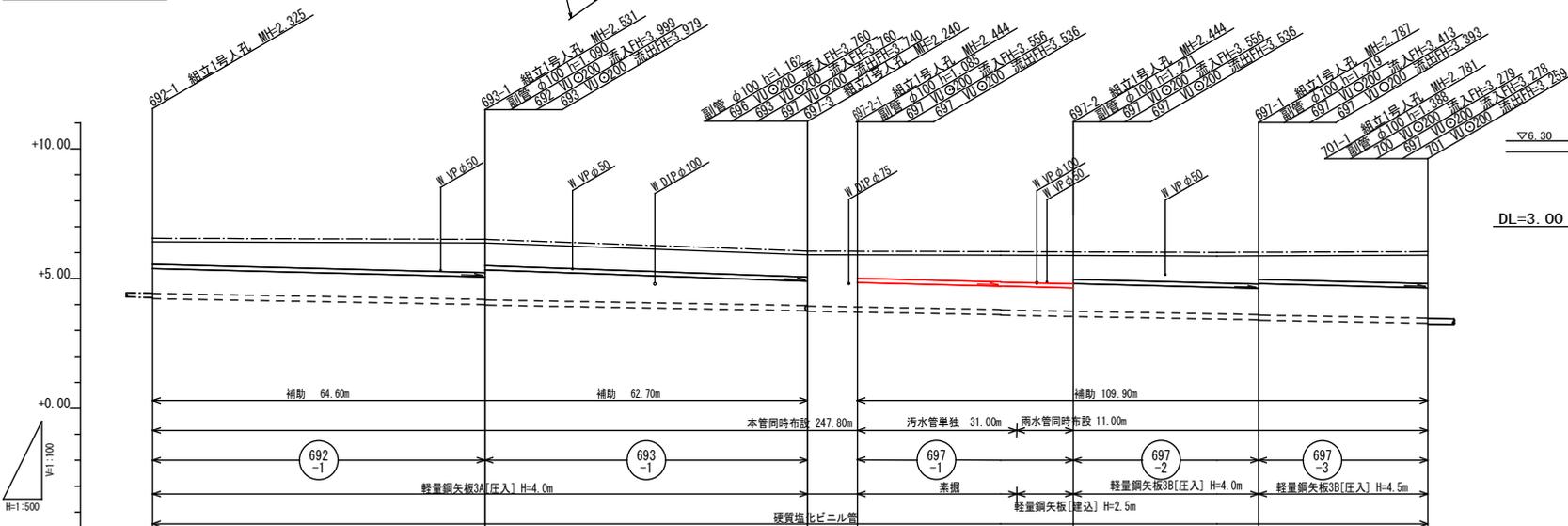
凡例

	汚水実施
	汚水計画
	計画水道管
	既設水道管
	NTT地下ケーブル
	特殊人孔
	縦立2号人孔
	縦立1号人孔
	縦立0号人孔
	小型塩ビマンホール
	汚水宅内渠、取付管



縦断面図

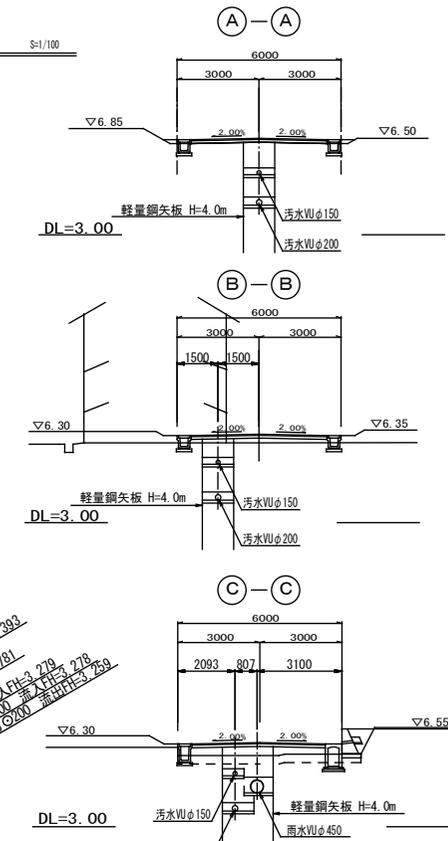
V=1/100
H=1/500



管径	mm		VUO150								
区間距離	m		64.60		62.70		42.00		35.00		32.90
計画地盤高	m		6.55		6.51		6.05		6.05		6.18
現況地盤高	m		6.41		6.37		5.92		5.90		6.04
土盛り	m		1.00		1.28		1.00		1.24		1.24
管底高	m		5.392		5.029		4.932		4.550		4.632
掘削深	m		1.13		1.14		1.13		1.36		1.51
追加距離	m		0.00		64.60		127.30		247.80		178.90
測点			692-1		692-3		697-1		697-2		697-3

横断面図

S=1/100



種別	管番号	管径	工法	延長
汚水	692-1	φ150	開削・単独	64.60
汚水	693-1	φ150	開削・補助	62.70
汚水	697-1	φ150	開削・補助	42.00
汚水	697-2	φ150	開削・補助	35.00
汚水	697-3	φ150	開削・補助	32.90
計				237.20

令和7年度 公共下水道事業

工事名 東本通川第2排水区雨水管汚水管新設工事 (7-2)

工事場所 三原市 本郷南四丁目

図面番号 7 縮尺 四 示

平面図・縦断面図・横断面図

三原市

— 参 考 資 料 —

令和7年度

東本通川第2排水区雨水管污水管新設工事(7-2)

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系	0 65 三原市(本郷) 00-07.11.01(0) 1 公共(一般)	凡例 Co ……コンクリート As ……アスファルト DT ……ダンプトラック BH ……バックホウ CC ……クローラークレーン TC ……トラッククレーン RTC…ラフテレーンクレーン
	当世代 31 下水道工事(2) 00 補正なし 00 補正なし 09 閉所型・月単位 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0% 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)	前世代
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費(法定福利費の事業者負担額、労務管理費、安全訓練等に要する費用等)が必要であり、本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。		

本工事費（雨水補助） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費（雨水補助）					X1000
管路施設(開削工法)					Y1101 レベル1
管きょ工(開削)	1	式			Y110101 レベル2
管路土工	1	式			Y11010101 レベル3
管路掘削	1	式			Y1101010101 レベル4
機械掘削工(小型バックホウ)	650	m3			SG1D0001001 00 単第0 -0001 表
機械掘削工(バックホウ)	33	m3			SG1D0001002 00 単第0 -0003 表
管路埋戻 流用土	1	式			Y1101010102 レベル4
機械投入埋戻工(小型バックホウ)	440	m3			SG1D0002002 00 単第0 -0005 表

本工事費（雨水補助） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
機械投入埋戻工(バックホウ)					SG1D0002003 00
	22	m3			単第0 -0007 表
管路埋戻 再生砂					Y1101010102レベル4
	1	式			
機械投入埋戻工(小型バックホウ)					SG1D0002002 00
	120	m3			単第0 -0008 表
機械投入埋戻工(バックホウ)					SG1D0002003 00
	7	m3			単第0 -0009 表
発生土処理					Y1101010103レベル4
	1	式			
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)					SG1E0003002 00
	160	m3			単第0 -0010 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
受入費 土砂					F9001 00
	160	m3			
管布設工					Y11010102 レベル3
	1	式			

本工事費（雨水補助） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
硬質塩化ビニル管 VU 350					Y1101010203レベル4
	15.1	m			
硬質塩化ビニル管布設工 呼び径 350mm					SG1D0006001 00
	15.1	m			単第0 -0012 表
マンホール用可とう継手 VU 350					F0001 00
	2	個			
硬質塩化ビニル管 VU 450					Y1101010203レベル4
	16.4	m			
硬質塩化ビニル管布設工 呼び径 450mm					SG1D0006001 00
	16.4	m			単第0 -0013 表
ゴム輪受口片受け直管(SRA) 呼び径450(470×13.2×4)					TH010430 00
	3	本			
接着受口片受け直管(ST) 呼び径450(470×13.2×4)					TH010452 00
	2	本			
マンホール用可とう継手 VU 450					F0016 00
	4	個			
硬質塩化ビニル管 VU 600					Y1101010203レベル4
	100.8	m			

本工事費（雨水補助） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
硬質塩化ビニル管布設工 呼び径 600mm	100.8	m			SG1D0006001 00 単第0 -0015 表
ゴム輪受口片受け直管(SRA) 呼び径600(630×17.8×4)	21	本			TH010434 00
接着受口片受け直管(ST) 呼び径600(630×17.8×4)	5	本			TH010456 00
マンホール用可とう継手 VU 600	12	個			F0002 00
埋設標識シート	132.3	m			Y4999 レベル4
埋設標識テープ 150×50 2倍	132.3	m			F0003 00
管基礎工	1	式			Y11010103 レベル3
砂基礎 再生砂	309.7	m			Y1101010301 レベル4
砂基礎工(機械施工)	36	m3			SG1D0019002 00 単第0 -0016 表

本工事費（雨水補助） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
再生砂					TTPC00011 00
	45	m3			
管路土留工					Y11010105 レベル3
	1	式			
軽量鋼矢板土留 H=2.5m					Y1101010503 レベル4
	1	式			
軽量鋼矢板建込工(両側分)					SG1D0033001 00
	11	m			単第0 -0017 表
軽量鋼矢板引抜工(両側分)					SG1D0033002 00
	11	m			単第0 -0018 表
軽量鋼矢板土留 H=3.5m					Y1101010503 レベル4
	1	式			
軽量鋼矢板油圧圧入工					SG1D0033005 00
	370	枚			単第0 -0019 表
油圧式杭圧入引抜機据付解体工					SG1D0033007 00
	2	回			単第0 -0021 表
軽量鋼矢板土留 H=4.0m					Y1101010503 レベル4
	1	式			

本工事費（雨水補助） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
軽量鋼矢板油圧圧入工					SG1D0033005 00
	348	枚			単第0 -0019 表
土留支保工					Y4999 レベル4
	1	式			
土留支保工(軽量金属支保工)					SG1D0033008 00
	20.9	m			単第0 -0022 表
土留支保工(軽量金属支保工)					SG1D0033008 00
	20.9	m			単第0 -0023 表
土留支保工(軽量金属支保工)					SG1D0033008 00
	108	m			単第0 -0024 表
土留支保工(軽量金属支保工)					SG1D0033008 00
	108	m			単第0 -0025 表
軽量鋼矢板残置					Y4999 レベル4
	1	式			
軽量鋼矢板残置 3A					F0010 00
	48.1	t			
鋼矢板切断工 土留種類 3型					SG1D0144001 00
	235.8	m			単第0 -0026 表

本工事費（雨水補助） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬 運搬距離 9km 製品長 12m以内	1	式			S1000007 00 単第0 -0027 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
鉄屑(ヘビーH2) 厚さ3mm以上6mm未満,幅高500mm以下 長さ1,200mm以下,質量1,000kg以下	-12.9	t			TH002688 00
土留材質料	1	式			Y4999 レベル4
軽量鋼矢板賃料	1	式			W0001
支保材質料	1	式			W0001
開削水替工	1	式			Y11010109 レベル3
開削水替	1	式			Y1101010901 レベル4
ポンプ運転工	30	日			SG1D0042001 00 単第0 -0030 表

本工事費（雨水補助） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
据付・撤去工					SG1D0042002 00
	1	現場			単第0 -0032 表
マンホール工					Y110102 レベル2
	1	式			
組立マンホール工					Y11010202 レベル3
	1	式			
組立1号マンホール					Y1101020202レベル4
	1	箇所			
雨水用人孔鉄蓋（デザイン入・ロック式） 600用 T-25					F0006 00
	1	組			
変形防止調整金具					F0008 00
	1	箇所			
円形1号(内径900)I種 斜壁 600×900×450					TH003066 00
	1	個			
円形1号(内径900)I種 管取付け壁 900×1200					TH003090 00
	1	個			
円形1号(内径900)I種 底版 H=130					TH003096 00
	1	個			

本工事費（雨水補助） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
マンホール付属品 調整リング 600×100	1	個			TH003100 00
無収縮モルタル 25kg袋	1	袋			TH003190 00
底部工(組立式)(組立1号マンホール)	1	箇所			SG1D0053001 00 単第0 -0033 表
組立1号マンホール 1号(内径900mm) 深さ3m以下	1	箇所			SG1D0053002 00 単第0 -0036 表
組立2号マンホール	6	箇所			Y1101020203レベル4
雨水用人孔鉄蓋(テザン入・ロック式) 600用 T-25	2	組			F0006 00
雨水用人孔鉄蓋(テザン入・ロック式転落防止) 600用 T-25	4	組			F0007 00
変形防止調整金具	6	箇所			F0008 00
円形2号(内径1200)1種 斜壁 600×1200×300	2	個			TH011212 00

本工事費（雨水補助） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
円形2号(内径1200)I種 斜壁 600×1200×450	3	個			TH011214 00
円形2号(内径1200)I種 斜壁 600×1200×600	1	個			TH011216 00
円形2号(内径1200)I種 管取付け壁 1200×900	1	個			TH011236 00
円形2号(内径1200)I種 管取付け壁 1200×1500	3	個			TH011240 00
円形2号(内径1200)I種 管取付け壁 1200×1800	2	個			TH011242 00
円形2号(内径1200)I種 底版 H=150	6	個			TH011252 00
マンホール付属品 調整リング 600×100	4	個			TH003100 00
マンホール付属品 調整リング 600×150	3	個			TH003102 00
マンホール削孔費 2号(1種) 塩ビ管用,径200用	2	個所			TH003168 00

本工事費（雨水補助） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
マンホール削孔費 2号(1種) 塩ビ管用,径350用	1	箇所			TH003174 00
マンホール削孔費 VU 600	5	箇所			F0009 00
無収縮モルタル 25kg袋	4	袋			TH003190 00
底部工(組立式)(組立2号マンホール)	6	箇所			SG1D0054001 00 単第0 -0037 表
組立2号マンホール 2号(内径1200mm) 深さ4m以下	6	箇所			SG1D0054002 00 単第0 -0038 表
特殊マンホール工	1	式			Y110103 レベル2
特殊マンホール工	1	式			Y11010302 レベル3
特殊マンホール工	1	基			Y1101030201 レベル4
現場打ち集水枡・街渠枡(本体) 18-8-40BB 0.22m3を超え0.24m3以下	1	箇所			SPK25040104 00 単第0 -0039 表

本工事費（雨水補助） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
蓋版 蓋版(各種) 40 重量	1	枚			SDT00017 00 単第0 -0040 表
薄肉管(VU)(JISK6741)PE 呼び径250(267×7.8)	0.5	m			TTPCD0406 00
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設	0.1	m3			SPK25040157 00 単第0 -0041 表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	0.3	m2			SPK25040159 00 単第0 -0042 表
付帯工	1	式			Y110106 レベル2
舗装撤去工	1	式			Y11010601 レベル3
舗装版切断	91	m			Y1101060101 レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	91	m			SPK25040307 00 単第0 -0043 表
舗装版破碎(小規模)	50	m2			Y1101060103 レベル4

本工事費（雨水補助） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版破碎積込(小規模土工)					SPK25040018 00
	50	m2			単第0 -0044 表
殻運搬処理					Y1101060105レベル4
	3	m3			
殻運搬 舗装版破碎 DID区間無し 運搬距離2.5km以下(1.5km超)					SPK25040155 00
	3	m3			単第0 -0045 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
受入費 As殻					F9002 00
	6	t			
舗装復旧工					Y11010603 レベル3
	1	式			
下層路盤(車道・路肩部)					Y1101060302レベル4
	50	m2			
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-40					SPK25040235 00
	50	m2			単第0 -0046 表
表層(車道・路肩部)					Y1101060308レベル4
	50	m2			

本工事費（雨水補助） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m以上3.0m以下 1層当り平均仕上厚30mm	50	m2			SPK25040244 00 単第0 -0047 表
仮排水路工	1	式			Y11010102 レベル3
管路掘削	1	式			Y1101010101レベル4
機械掘削工(小型バックホウ)	16	m3			SG1D0001001 00 単第0 -0001 表
管路埋戻 流用土	1	式			Y1101010102レベル4
機械投入埋戻工(小型バックホウ)	11	m3			SG1D0002002 00 単第0 -0005 表
管路埋戻 再生砂	1	式			Y1101010102レベル4
機械投入埋戻工(小型バックホウ)	5	m3			SG1D0002002 00 単第0 -0008 表
発生土処理	1	式			Y1101010103レベル4

本工事費（雨水補助） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)	4	m3			SG1E0003002 00 単第0 -0010 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
受入費 土砂	4	m3			F9001 00
硬質塩化ビニル管 VU 150	93	m			Y1101010203レベル4
硬質塩化ビニル管布設工 呼び径 150mm	93	m			SG1D0006001 00 単第0 -0048 表
30°曲管(ST) 150	1	個			W0001
硬質塩化ビニル管 VU 200	84.4	m			Y1101010203レベル4
硬質塩化ビニル管布設工 呼び径 200mm	84.4	m			SG1D0006001 00 単第0 -0049 表
小型マンホール(塩化ビニル製)	14	箇所			Y1101020301レベル4

本工事費（雨水補助） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
小型マンホール工（塩化ビニル製） マンホール径300mm 起点および中間形式 深さ2m以下 本管径150mm～200mm	14	箇所			SG1D0057001 00 単第0 -0050 表
蓋設置工（鋳鉄製防護蓋）	14	箇所			SG1D0088005 00 単第0 -0051 表
小口径鉄蓋（デザイン入り・密閉ロック式） 300 T-25	14	組			F0013 00
沈下防止盤（再生プラスチック） 300用 T-25	14	組			F0014 00
沈下防止盤（コンクリート） 300用 T-25	14	組			F0015 00
取付管（硬質塩化ビニル管）	15	箇所			Y1101040302レベル4
取付管布設および支管取付工 管径 150mm	5	箇所			SG1D0089002 00 単第0 -0052 表
取付管布設および支管取付工 管径 150mm	1	箇所			SG1D0089002 00 単第0 -0053 表
取付管布設および支管取付工 管径 100mm	7	箇所			SG1D0089002 00 単第0 -0054 表

本工事費（雨水補助） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
取付管布設および支管取付工 管径 100mm	1	箇所			SG1D0089002 00 単第0 -0055 表
取付管布設および支管取付工 管径 100mm	1	箇所			SG1D0089002 00 単第0 -0056 表
舗装版切断	290	m			Y1101060101レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	290	m			SPK25040307 00 単第0 -0043 表
舗装版破碎(小規模)	110	m ²			Y1101060103レベル4
舗装版破碎積込(小規模土工)	110	m ²			SPK25040018 00 単第0 -0044 表
殻運搬処理	6	m ³			Y1101060105レベル4
殻運搬 舗装版破碎 DID区間無し 運搬距離2.5km以下(1.5km超)	6	m ³			SPK25040155 00 単第0 -0045 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041

本工事費（雨水補助） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
受入費 As殻					F9002 00
	13	t			
下層路盤(車道・路肩部)					Y1101060302レベル4
	110	m2			
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-40					SPK25040235 00
	110	m2			単第0 -0046 表
表層(車道・路肩部)					Y1101060308レベル4
	110	m2			
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m以上3.0m以下 1層当り平均仕上厚30mm					SPK25040244 00
	110	m2			単第0 -0047 表
仮設工					Y1J0101 レベル2
	1	式			
交通管理工					Y1J010121 レベル3
	1	式			
交通誘導警備員					Y1J01012101レベル4
	1	式			
交通誘導警備員B					R0369 00
	94	人			

本工事費（雨水補助） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
** 直接工事費 ** #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
運搬費					Z0004
運搬費					YZZ04 レベル2
	1	式			
運搬費					YZZ04001 レベル3
	1	式			
仮設材運搬費					YZZ04001004 レベル4
	51.1	t			
仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬 運搬距離 0.9km 製品長 12m以内	1	式			S1000007 00 単第0 -0057 表
仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬 運搬距離 0.9km 製品長 12m以内	1	式			S1000007 00 単第0 -0060 表
技術管理費					Z0006
技術管理費					YZZ06 レベル2
	1	式			

本工事費（雨水補助） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
技術管理費	1	式			YZZ06001 レベル3
管内調査費	1	式			YZZ06001001 レベル4
管路調査工 洗浄・カメラ調査・報告書含む	132.3	m			V0100 00 単第0 -0063 表
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					率参照額.....
** 共通仮設費計 **					
** 純工事費 **					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					率参照額.....
** 工事原価 **					

本工事費（雨水補助） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率... 率参照額.....
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
** 工事価格 **					
** 消費税相当額 ** 計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 工事費 **					

本工事費（汚水補助） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費（汚水補助）					X2000
管路施設(開削工法)					Y1101 レベル1
管きょ工(開削)	1	式			Y110101 レベル2
管路土工	1	式			Y11010101 レベル3
管路掘削	1	式			Y1101010101 レベル4
機械掘削工(小型バックホウ)	140	m3			SG1D0001001 00 単第0 -0001 表
機械掘削工(バックホウ)	40	m3			SG1D0001002 00 単第0 -0003 表
管路埋戻 流用土	1	式			Y1101010102 レベル4
機械投入埋戻工(小型バックホウ)	110	m3			SG1D0002002 00 単第0 -0005 表

本工事費（汚水補助） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
機械投入埋戻工(バックホウ)					SG1D0002003 00
	29	m3			単第0 -0007 表
管路埋戻 再生砂					Y1101010102レベル4
	1	式			
機械投入埋戻工(小型バックホウ)					SG1D0002002 00
	19	m3			単第0 -0008 表
機械投入埋戻工(バックホウ)					SG1D0002003 00
	7	m3			単第0 -0070 表
発生土処理					Y1101010103レベル4
	1	式			
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)					SG1E0003002 00
	22	m3			単第0 -0010 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
受入費 土砂					F9001 00
	22	m3			
管布設工					Y11010102 レベル3
	1	式			

本工事費（汚水補助） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
硬質塩化ビニル管 VU 150					Y1101010203レベル4
	41.1	m			
硬質塩化ビニル管布設工 呼び径 150mm					SG1D0006001 00
	41.1	m			単第0 -0048 表
マンホール用可とう継手 VU 150					F0011 00
	2	個			
硬質塩化ビニル管 VU 200					Y1101010203レベル4
	106.5	m			
硬質塩化ビニル管布設工 呼び径 200mm					SG1D0006001 00
	106.5	m			単第0 -0049 表
接着カラー 200					W0001
	2	個			
マンホール用可とう継手 VU 200					F0012 00
	7	個			
埋設標識シート					Y4999 レベル4
	147.6	m			
埋設標識テープ 150×50 2倍					F0003 00
	147.6	m			

本工事費（汚水補助） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
管基礎工	1	式			Y11010103 レベル3
砂基礎 再生砂	147.6	m			Y1101010301 レベル4
砂基礎工(機械施工)	9	m3			SG1D0019002 00 単第0 -0016 表
再生砂	12	m3			TTPC00011 00
管路土留工	1	式			Y11010105 レベル3
軽量鋼矢板土留 H=4.0m	1	式			Y1101010503 レベル4
軽量鋼矢板油圧圧入工	318	枚			SG1D0033005 00 単第0 -0019 表
軽量鋼矢板油圧引抜工	64	枚			SG1D0033006 00 単第0 -0072 表
油圧式杭圧入引抜機据付解体工	2	回			SG1D0033007 00 単第0 -0021 表

本工事費（汚水補助） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
土留支保工					Y4999 レベル4
	1	式			
土留支保工(軽量金属支保工)					SG1D0033008 00
	53	m			単第0 -0024 表
土留支保工(軽量金属支保工)					SG1D0033008 00
	53	m			単第0 -0025 表
鋼矢板残置					Y4999 レベル4
	1	式			
軽量鋼矢板残置 3A					F0010 00
	18.2	t			
鋼矢板切断工 土留種類 3型					SG1D0144001 00
	84.1	m			単第0 -0026 表
仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬 運搬距離 9km 製品長 12m以内					S1000007 00
	1	式			単第0 -0073 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
鉄屑(へびーH2) 厚さ3mm以上6mm未満,幅高500mm以下 長さ1,200mm以下,質量1,000kg以下					TH002688 00
	-4.5	t			

本工事費（汚水補助） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
土留材質料					Y4999 レベル4
	1	式			
軽量鋼矢板賃料					W0001
	1	式			
支保材質料					W0001
	1	式			
開削水替工					Y11010109 レベル3
	1	式			
開削水替					Y1101010901 レベル4
	1	式			
ポンプ運転工					SG1D0042001 00
	9	日			単第0 -0030 表
マンホール工					Y110102 レベル2
	1	式			
組立マンホール工					Y11010202 レベル3
	1	式			
組立0号マンホール					Y1101020201 レベル4
	2	箇所			

本工事費（汚水補助） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
汚水用人孔鉄蓋（テザン入・ロック式） 600用 T-25	1	組			F0017 00
汚水用人孔鉄蓋（テザン入・ロック式転落防止） 600用 T-25	1	組			F0018 00
変形防止調整金具	2	箇所			F0008 00
円形0号(内径750)Ⅰ種 斜壁 600×750×300	1	個			TH003034 00
円形0号(内径750)Ⅰ種 斜壁 600×750×600	1	個			TH003038 00
円形0号(内径750)Ⅰ種 管取付け壁 750×900	1	個			TH003054 00
円形0号(内径750)Ⅰ種 管取付け壁 750×1800	1	個			TH003060 00
円形0号(内径750)Ⅰ種 底版	2	個			TH003062 00
マンホール付属品 調整リング 600×100	2	個			TH003100 00

本工事費（汚水補助） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
マンホール削孔費 0・1号(1種) 塩ビ管用,径150用	1	個所			TH003128 00
マンホール削孔費 0・1号(1種) 塩ビ管用,径200用	1	個所			TH003130 00
無収縮モルタル 25kg袋	1	袋			TH003190 00
底部工(組立式)(組立0号マンホール)	2	箇所			SG1D0052001 00 単第0 -0076 表
組立0号マンホール 0号(内径750mm),楕円 深さ2m以下	1	箇所			SG1D0052002 00 単第0 -0077 表
組立0号マンホール 0号(内径750mm),楕円 深さ2m超~3m以下	1	箇所			SG1D0052002 00 単第0 -0078 表
小型マンホール工	1	式			Y11010203 レベル3
小型マンホール(塩化ビニル製)	2	箇所			Y1101020301 レベル4
小型マンホール工 (塩化ビニル製) マンホール径300mm 起点および中間形式 深さ2m以下 本管径150mm~200mm	2	箇所			SG1D0057001 00 単第0 -0050 表

本工事費（汚水補助） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
蓋設置工(鋳鉄製防護蓋)					SG1D0088005 00
	2	箇所			単第0 -0051 表
小口径鉄蓋(デザイン入り・密閉ロック式) 300 T-25					F0013 00
	2	組			
沈下防止盤(再生プラスチック) 300用 T-25					F0014 00
	2	組			
沈下防止盤(コンクリート) 300用 T-25					F0015 00
	2	組			
付帯工					Y110106 レベル2
	1	式			
舗装撤去工					Y11010601 レベル3
	1	式			
舗装版切断					Y1101060101 レベル4
	80	m			
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下					SPK25040307 00
	80	m			単第0 -0043 表
舗装版破碎(小規模)					Y1101060103 レベル4
	38	m2			

本工事費（汚水補助） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版破碎積込(小規模土工)					SPK25040018 00
	38	m2			単第0 -0044 表
殻運搬処理					Y1101060105レベル4
	2	m3			
殻運搬 舗装版破碎 DID区間無し 運搬距離2.5km以下(1.5km超)					SPK25040155 00
	2	m3			単第0 -0045 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
受入費 As殻					F9002 00
	5	t			
舗装仮復旧工					Y11010604 レベル3
	1	式			
下層路盤(車道・路肩部)					Y1101060402レベル4
	38	m2			
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-40					SPK25040235 00
	38	m2			単第0 -0046 表
表層(車道・路肩部)					Y1101060408レベル4
	38	m2			

本工事費（汚水補助） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m以上3.0m以下 1層当り平均仕上厚30mm	38	m2			SPK25040244 00 単第0 -0047 表
仮設工	1	式			Y1J0101 レベル2
交通管理工	1	式			Y1J010121 レベル3
交通誘導警備員	1	式			Y1J01012101 レベル4
交通誘導警備員B	56	人			R0369 00
** 直接工事費 ** #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
運搬費					Z0004
運搬費	1	式			YZZ04 レベル2
運搬費	1	式			YZZ04001 レベル3

本工事費（汚水補助） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
仮設材運搬費					YZZ04001004レベル4
	19.7	t			
仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬 運搬距離 0.9km 製品長 12m以内	1	式			S1000007 00 単第0 -0079 表
仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬 運搬距離 0.9km 製品長 12m以内	1	式			S1000007 00 単第0 -0082 表
技術管理費					Z0006
技術管理費					YZZ06 レベル2
	1	式			
技術管理費					YZZ06001 レベル3
	1	式			
管内調査費					YZZ06001001レベル4
	1	式			
管路調査工 洗浄・カメラ調査・報告書含む					V0100 00 単第0 -0063 表
	147.6	m			
共通仮設費率分					Z0019

本工事費（汚水補助） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
計算情報..... 対象額..... 率.....					率参照額.....
** 共通仮設費計 **					
** 純工事費 **					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					率参照額.....
** 工事原価 **					
一般管理费率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率... 率参照額.....
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
** 工事価格 **					

本工事費（汚水単独） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費（汚水単独）					X3000
管路施設(開削工法)					Y1101 レベル1
管きょ工(開削)	1	式			Y110101 レベル2
管路土工	1	式			Y11010101 レベル3
管路掘削	1	式			Y1101010101 レベル4
機械掘削工(小型バックホウ)	1	式			SG1D0001001 00
管路埋戻 流用土	1	m3			単第0 -0001 表 Y1101010102 レベル4
機械投入埋戻工(小型バックホウ)	1	式			SG1D0002002 00
管路埋戻 再生砂	0.1	m3			単第0 -0005 表 Y1101010102 レベル4
	1	式			

本工事費（汚水単独） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
機械投入埋戻工(小型バックホウ)					SG1D0002002 00
	0.02	m3			単第0 -0008 表
発生土処理					Y1101010103レベル4
	1	式			
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)					SG1E0003002 00
	1	m3			単第0 -0010 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
受入費 土砂					F9001 00
	1	m3			
管布設工					Y11010102 レベル3
	1	式			
硬質塩化ビニル管 VU 150					Y1101010203レベル4
	43.3	m			
硬質塩化ビニル管布設工 呼び径 150mm					SG1D0006001 00
	43.3	m			単第0 -0048 表
マンホール用可とう継手 VU 150					F0011 00
	6	個			

本工事費（汚水単独） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
埋設標識シート					Y4999 レベル4
	43.3	m			
埋設標識テープ 150×50 2倍					F0003 00
	43.3	m			
管路土留工					Y11010105 レベル3
	1	式			
軽量鋼矢板土留 H=3.5m					Y1101010503 レベル4
	1	式			
軽量鋼矢板油圧圧入工					SG1D0033005 00
	4	枚			単第0 -0019 表
土留支保工					Y4999 レベル4
	1	式			
土留支保工(軽量金属支保工)					SG1D0033008 00
	0.5	m			単第0 -0022 表
土留支保工(軽量金属支保工)					SG1D0033008 00
	0.5	m			単第0 -0023 表
鋼矢板残置					Y4999 レベル4
	1	式			

本工事費（汚水単独） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
軽量鋼矢板残置 3A	0.3	t			F0010 00
鋼矢板切断工 土留種類 3型	0.9	m			SG1D0144001 00 単第0 -0026 表
仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬 運搬距離 9km 製品長 12m以内	1	式			S1000007 00 単第0 -0085 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
鉄屑(ヘビーH2) 厚さ3mm以上6mm未満,幅高500mm以下 長さ1,200mm以下,質量1,000kg以下	-0.07	t			TH002688 00
土留材質料	1	式			Y4999 レベル4
支保材質料	1	式			W0001
管基礎工	1	式			Y11010103 レベル3
砂基礎 再生砂	0.5	m			Y1101010301 レベル4

本工事費（汚水単独） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
砂基礎工(機械施工)					SG1D0019002 00
	0.01	m3			単第0 -0016 表
再生砂					TTPC00011 00
	0.01	m3			
マンホール工					Y110102 レベル2
	1	式			
組立マンホール工					Y11010202 レベル3
	1	式			
組立0号マンホール					Y1101020201 レベル4
	3	箇所			
汚水用人孔鉄蓋(デザイン入・ロック式) 600用 T-25					F0017 00
	3	組			
変形防止調整金具					F0008 00
	3	箇所			
円形0号(内径750)I種 斜壁 600×750×300					TH003034 00
	2	個			
円形0号(内径750)I種 斜壁 600×750×450					TH003036 00
	1	個			

本工事費（汚水単独） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
円形0号(内径750)I種 管取付け壁 750×1200	1	個			TH003056 00
円形0号(内径750)I種 管取付け壁 750×1500	2	個			TH003058 00
円形0号(内径750)I種 底板	3	個			TH003062 00
マンホール付属品 調整リング 600×100	5	個			TH003100 00
無収縮モルタル 25kg袋	2	袋			TH003190 00
底部工(組立式)(組立0号マンホール)	3	箇所			SG1D0052001 00 単第0 -0076 表
組立0号マンホール 0号(内径750mm),楕円 深さ2m以下	3	箇所			SG1D0052002 00 単第0 -0077 表
全工種共通仮設	1	式			Y1J01 レベル1
仮設工	1	式			Y1J0101 レベル2

本工事費（汚水単独） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
交通管理工					Y1J010121 レベル3
	1	式			
交通誘導警備員					Y1J01012101 レベル4
	1	式			
交通誘導警備員B					R0369 00
	19	人			
** 直接工事費 ** #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
運搬費					Z0004
運搬費					YZZ04 レベル2
	1	式			
運搬費					YZZ04001 レベル3
	1	式			
仮設材運搬費					YZZ04001004 レベル4
	0.3	t			
仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬 運搬距離 0.9km 製品長 12m以内					S1000007 00
	1	式			単第0 -0088 表

本工事費（汚水単独） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
技術管理費					Z0006
技術管理費					YZZ06 レベル2
	1	式			
技術管理費					YZZ06001 レベル3
	1	式			
管内調査費					YZZ06001001 レベル4
	1	式			
管路調査工 洗浄・カメラ調査・報告書含む					V0100 00
	43.3	m			単第0 -0063 表
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					率参照額.....
** 共通仮設費計 **					
** 純工事費 **					

本工事費（汚水単独） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					率参照額.....
** 工事原価 **					
一般管理费率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率... 率参照額.....
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
** 工事価格 **					
** 消費税相当額 ** 計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 工事費 **					
** 工事費計 **					

施工単価表

機械投入埋戻工(小型バックホウ)

SG1D0002002

単第0 -0005 表

頁0 -0051

1 m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			
普通作業員	3.8	人			
機-18_小型バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.13m3(平積0.10m3)	1.538	日			単第0-0002 表 100/65
タンバ締固め	100	m3			単第0-0006 表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=2 山積0.13m3			B=6 材料別途		

施工単価表

タンパ締固め

SPK25040021

単第0 -0006 表

機械構成比: 1.17% 労務構成比: 97.16% 材料構成比: 1.67% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,658.20000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>タンパ(ランマ) 質量60~80kg	1.17%		タンパ及びランマ 質量60~80kg		KTPC00020 KTPT00020
特殊作業員	51.21%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	45.95%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	1.67%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=1 -(全ての費用)					

施工単価表

機械投入埋戻工(バックホウ)

SG1D0002003

単第0 -0007 表

頁0 -0053

1 m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			
普通作業員	3.8	人			
機-01_バックホウ運転 122_標準型 クレーン 排1 山積0.45m3(平積0.35m3)	6.2	時間			単第0-0004 表
タンバ締固め	100	m3			単第0-0006 表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=2 山積0.45m3 C=6 材料別途			B=2		土留めを伴う掘削の場合

施工単価表

機械投入埋戻工(小型バックホウ)

SG1D0002002

単第0 -0008 表

頁0 -0054

1 m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			
普通作業員	3.8	人			
再生砂	126.300	m3			
機-18_小型バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.13m3(平積0.10m3)	1.538	日			単第0-0002 表 100/65
タンバ締固め	100	m3			単第0-0006 表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=2 山積0.13m3 D=126.3 土量変化率を考慮した埋戻土量(m3/100m3)			B=2 再生砂		

施工単価表

機械投入埋戻工(バックホウ)

SG1D0002003

単第0 -0009 表

頁0 -0055

1 m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			
普通作業員	3.8	人			
再生砂	126.300	m3			
機-01_バックホウ運転 122_標準型 クレーン 排1 山積0.45m3(平積0.35m3)	6.2	時間			単第0-0004 表
タンバ締固め	100	m3			単第0-0006 表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=2 山積0.45m3 C=2 再生砂			B=2 E=126.3		土留めを伴う掘削の場合 土量変化率を考慮した埋戻土量(m3/100m3)

施工単価表

ダンプトラック運転
011 オンロード ディーゼル

SM2203010

単第0 -0011 表

1

日 当り

2t積級

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(一般)	1.00	人			
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	21.00	L			
ダンプトラック オンロード・ディーゼル 2t積級	1.29	供用日			
タイヤ損耗費 ダンプトラック 2 t (良)	1.29	供用日			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	日			
A=1 011_オンロード ディーゼル C=1 運転労務数量(人/日) E=1.29 機械損料数量(供用日/日)			B=1 2t積級 D=21 燃料消費量(L/日) F=1 路面状況:良好		

施工単価表

硬質塩化ビニル管布設工
呼び径 450mm

SG1D0006001

単第0 -0013 表

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.29	人			
特殊作業員	0.58	人			
普通作業員	0.58	人			
BH(クローラ型クレーン機能付)運転 山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.29	日			単第0-0014 表
諸雑費	1	%			#09
1m当り(計/10m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=7 呼び径 450mm					

施工単価表

硬質塩化ビニル管布設工
呼び径 600mm

SG1D0006001

単第0 -0015 表

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.33	人			
特殊作業員	0.66	人			
普通作業員	0.66	人			
BH(クローラ型クレーン機能付)運転 山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.33	日			単第0-0014 表
諸雑費	1	%			#09
1m当り(計/10m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=9 呼び径 600mm					

施工単価表

軽量鋼矢板建込工(両側分)

SG1D0033001

単第0 -0017 表

頁0 -0063

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.0	人			
特殊作業員	2.0	人			
普通作業員	6.0	人			
機-01_バックホウ運転 122_標準型 クレーン 排1 山積0.45m3(平積0.35m3)	11.6	時間			単第0-0004 表
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=4 山積0.45m3 クレーン付2.9t吊			B=2 掘削深	2.0m以下	

施工単価表

軽量鋼矢板引抜工(両側分)

SG1D0033002

単第0 -0018 表

頁0 -0064

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.9	人			
特殊作業員	0.9	人			
普通作業員	2.7	人			
機-01_バックホウ運転 122_標準型 クレーン 排1 山積0.45m3(平積0.35m3)	6.2	時間			単第0-0004 表
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=2 BH山積0.45m3 クレーン付2.9t吊			B=2 掘削深	2.0m以下	

施工単価表

軽量鋼矢板油圧圧入工

SG1D0033005

単第0 -0019 表

頁0 -0065

1 枚 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.185	人			0.185*1
特殊作業員	0.185	人			0.185*1
とび工	0.185	人			0.185*1
油圧式杭圧入引抜機運転 022_エンジン式ユニット 排1 軽量鋼矢板用 圧入294/引抜力392kN(30/40t)	0.185	日			単第0-0020 表
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 16t吊,オペレータ付 排1~3,2011,2014	0.185	日			
諸雑費	1	式			
1枚当り(計/10枚)					
*** 単位当たり ***	1	枚			
A=3 圧入長(m) 4.0以下					

施工単価表

頁0 -0080

コンクリート

SPK25040157

単第0 -0034 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.50% 労務構成比:

34.96% 材料構成比: 61.54%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

36,531.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	3.31%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	10.07%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	9.38%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	7.04%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.40%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	59.80%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00003 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.65%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0086

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)

SPK25040104

単第0 -0039 表

18-8-40BB

0.22m3を超え0.24m3以下

1

箇所 当り

機械構成比: 0.08% 労務構成比:

88.80% 材料構成比: 11.12%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

44,737.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	0.08%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
型わく工	35.33%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	29.39%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.34%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	1.72%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	10.76%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.08%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

コンクリート

SPK25040157

単第0 -0041 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 28.68%

材料構成比: 71.32%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

30,615.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	12.85%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	7.30%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	6.58%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	71.32%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

施工単価表

型枠

SPK25040159

単第0 -0042 表

一般型枠

鉄筋・無筋構造物

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

10,100.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	46.66%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	25.14%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.51%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=1 鉄筋・無筋構造物		

施工単価表

舗装版切断

SPK25040307

単第0 -0043 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比: 15.05%

労務構成比:

58.43%

材料構成比: 26.52%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

700.44000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm	10.24%		コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.96%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.88%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.92%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	22.39%		コンクリートカッタブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.81%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

殻運搬

舗装版破碎

機械構成比: 20.25% 労務構成比: 71.03%

SPK25040155

DID区間無し 運搬距離2.5km以下(1.5km超)

材料構成比: 8.72%

単第0 -0045 表

市場単価構成比: 0.00%

1
標準単価:

m3 当り
3,023.60000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	20.25%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	71.03%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	8.72%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=4 機械積込(小規模土工) D=10 運搬距離2.5km以下(1.5km超)		

施工単価表

頁0 -0095

下層路盤(車道・路肩部)

SPK25040235

単第0 -0046 表

全仕上り厚100mm 1層施工

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.72% 労務構成比: 18.33%

材料構成比: 75.95%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,289.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m	3.95%		モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m		MTPC00176 MTPT00176
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10~12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.49%		ロードローラ [マカダム]質量10t~12t		KTPC00047 KTPT00047
<賃>タイヤローラ 質量13~14t	0.49%		<賃>タイヤローラ 質量13~14t		KTPC00074 KTPT00074
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	8.06%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	2.95%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	2.63%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	2.16%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)

SPK25040235

単第0 -0046 表

全仕上り厚100mm 1層施工

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.72%

労務構成比:

18.33%

材料構成比: 75.95%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,289.30000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生クラッシャー 40~0mm	74.21%		クラッシャー 40~0mm [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPC00008 TTPT00346
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.50%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 D=1 全仕上り厚(mm) -(全ての費用)			B=4 RC-40		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

表層(車道・路肩部)
平均幅員1.4m以上3.0m以下

SPK25040244

単第0 -0047 表

1層当り平均仕上厚30mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.62% 労務構成比: 14.97%

材料構成比: 83.41%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,912.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅1.4~3.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.04%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅1.4~3.0m		KTPC00059 KTPT00059
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.21%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
<賃>タイヤローラ 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.19%		タイヤローラ 質量3~4t		KTPC00057 KTPT00057
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	5.11%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	3.49%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	3.41%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	1.24%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

表層(車道・路肩部)
平均幅員1.4m以上3.0m以下

SPK25040244

単第0 -0047 表

1層当り平均仕上厚30mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.62% 労務構成比: 14.97%

材料構成比: 83.41%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,912.70000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生粗粒度(20)	76.32%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPC00023 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	6.78%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.28%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=3 平均幅員1.4m以上3.0m以下 C=8 再生粗粒度アスファルト混合物(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=30 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):30.000(mm)					

施工単価表

報告書作成工

V0310

単第0 -0069 表

頁0 -0120

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
測量主任技師 (外業) 管理技師	1.0	人			
測量技師 (外業) 管路調査技師	1.0	人			
測量技師補 (外業) 管路調査助手	1.0	人			
D V D	1	枚			
写真代	1	式			
雑材料	10	%			#01
1m当り		m			
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

機械投入埋戻工(バックホウ)

SG1D0002003

単第0 -0070 表

頁0 -0121

1 m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			
普通作業員	3.8	人			
機-01_バックホウ運転 112_標準型 排1 山積0.45m3(平積0.35m3)	6.2	時間			単第0-0071 表
タンバ締固め	100	m3			単第0-0006 表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=2 山積0.45m3 C=6 材料別途			B=1	-	

施工単価表

軽量鋼矢板油圧引抜工

SG1D0033006

単第0 -0072 表

頁0 -0123

1 枚 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.128	人			0.128*1
特殊作業員	0.128	人			0.128*1
とび工	0.128	人			0.128*1
油圧式杭圧入引抜機運転 022_エンジン式ユニット 排1 軽量鋼矢板用 圧入294/引抜力392kN(30/40t)	0.128	日			単第0-0020 表
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 16t吊,オペレータ付 排1~3,2011,2014	0.128	日			
諸雑費	1	式			
1枚当り(計/10枚)					
*** 単位当たり ***	1	枚			
A=3 引抜き長(m) 4.0以下					

数量内訳書

雨補助

名称		数量内訳書					合計	単位	備考	
管渠工	管路土工	路線延長 φ350	15.90				15.90	m		
		管体延長 φ350	15.1				15.05	m		
		路線延長 φ450	19.40				19.40	m		
		管体延長 φ450	16.40				16.40	m		
		路線延長 φ600	108.00				108.00	m		
		管体延長 φ600	100.80				100.80	m		
		管路掘削 BH0.13m3	647.90				647.90	m3		
		BH0.45m3	33.10				33.10	m3		
		管路埋戻 発生土 BH0.13m3	443.40				443.40	m3		
		発生土 BH0.45m3	22.20				22.20	m3		
		再生砂 BH0.13m3	116.69				116.69	m3		
		再生砂 BH0.45m3	6.80				6.80	m3		
		発生土運搬処理	161.04				161.04	m3		
		管基礎	309.65				309.65	m		
		砂基礎 再生砂	35.70				35.70	m3		
		管布設工	硬質塩化ビニル管 φ350	15.05				15.05	m	
			ゴム輪受けロ片受直管 φ350mm×4.00m	3.00				3.00	本	
			プレセント直管 φ350mm×4.00m	1				1.00	本	
	可とう継手 φ350mm		2				2.00	個		
	硬質塩化ビニル管 φ450		16.4				16.40	m		
	ゴム輪受けロ片受直管 φ450mm×4.00m		3				3.00	本		
	プレセント直管 φ450mm×4.00m		2				2.00	本		
	可とう継手 φ450mm		4				4.00	個		
	硬質塩化ビニル管 φ600		100.8				100.80	m		
	ゴム輪受けロ片受直管 φ600mm×4.00m		21				21.00	本		
	プレセント直管 φ600mm×4.00m		5				5.00	本		
	可とう継手 φ600mm		12				12.00	個		
	管路土留工		埋設標識シート 150*50 2倍	132.3				132.3	m	
			軽量鋼矢板建込工 L=2.50m	11				11.00	m	
			軽量鋼矢板引抜 L=2.50m	11				11.00	m	
			軽量鋼矢板圧入 L=3.50m	370				370.00	枚	
			L=4.00m	348				348.00	枚	
			土留支保工(設置)1段	20.9				20.90	m	
			土留支保工(撤去)1段	20.9				20.90	m	
			土留支保工(設置)2段	108.0				108.00	m	
			土留支保工(撤去)2段	108.0				108.00	m	
			軽量鋼矢板残置	48.1				48.10	t	
			鋼矢板切断	235.8				235.8	m	
			運搬スクラップ	12.9				12.9	t	
	開削水替		ポンプ運転工	30				30.00	日	
	マンホール工		組立1号マンホール							
			鉄蓋 φ600	1				1.00	組	
			調整金具	1				1.00	箇所	
		斜壁 H=450mm	1				1.00	個		
		管取付け壁 H=1200mm	1				1.00	個		

数量内訳書

雨補助

名称		数量内訳書					合計	単位	備考
		底版 H=130mm	1				1.00	個	
		調整リング H=100mm	1				1.00	個	
		無収縮モルタル 25kg袋	1.00				1.00	袋	
		底部工	1.00				1.00	箇所	
		ブロック据付 2m以下	1.00				1.00	箇所	
		組立2号マンホール							
		鉄蓋 φ600	2.00				2.00	組	
		鉄蓋(転落防止) φ600	4.00				4.00	組	
		調整金具	6.00				6.00	箇所	
		斜壁 H=300mm	2.00				2.00	個	
		H=450mm	3.00				3.00	個	
		H=600mm	1.00				1.00	個	
		管取付け壁 H=900mm	1.00				1.00	個	
		H=1500mm	3.00				3.00	個	
		H=1800mm	2.00				2.00	個	
		底版 H=130mm	6.00				6.00	個	
		調整リング H=100mm	4.00				4.00	個	
		H=150mm	3.00				3.00	個	
		削孔 φ200	2.00				2.00	箇所	
		φ350	1.00				1.00	箇所	
		φ600	5.00				5.00	箇所	
		無収縮モルタル 25kg袋	4.00				4.00	袋	
		底部工	6.00				6.00	箇所	
		ブロック据付 4m以下	6.00				6.00	箇所	
		特殊マンホール							
		現場打ち集水樹・街渠樹(本体)	0.24				0.24	m3	
		蓋版 500*500 T-14	1.00				1.00	組	
		塩化ビニル管 φ250	0.50				0.50	m	
		巻立コンクリート	0.05				0.05	m3	
		型枠	0.30				0.30	m2	
付帯工	舗装版撤去	舗装版切断 As	91.4				91.40	m	
		舗装版破碎 As	50.40				50.40	m2	
		般運搬処理 As	2.52				2.52	m3	
	仮舗装	路盤 RC40 t=10cm	50.40				50.40	m2	
		表層 再生粗粒度(20) t=3cm	50.4				50.40	m2	
		管路掘削 BH0.13m3	16.3				16.30	m3	
	仮排水路	管路埋戻 発生土 BH0.13m3	10.8				10.84	m3	
		再生砂 BH0.13m3	4.6				4.60	m3	
		発生土運搬処理	4.2				4.20	m3	
		硬質塩化ビニル管 φ150	93.0				93.00	m	
		ゴム輪受け口片受直管 φ150mm×4.00m	19.0				19.00	本	
		プレセント直管 φ150mm×4.00m	5.0				5.00	本	
		30°曲管 φ150	1.0				1.00	個	
		硬質塩化ビニル管 φ200	84.4				84.40	m	
		ゴム輪受け口片受直管 φ200	18.0				18.00	本	

数量内訳書

汚補助

名称		数量内訳書					合計	単位	備考	
管渠工	管路土工	路線延長 φ150	42.00				42.00	m		
		管体延長 φ150	41.1				41.10	m		
		路線延長 φ200	109.95				109.95	m		
		管体延長 φ200	106.46				106.46	m		
		管路掘削 BH0.13m3	136.70				136.70	m3		
		BH0.45m3	40.10				40.10	m3		
		管路埋戻 発生土 BH0.13m3	109.60				109.60	m3		
		発生土 BH0.45m3	29.30				29.30	m3		
		再生砂 BH0.13m3	19.00				19.00	m3		
		再生砂 BH0.45m3	7.50				7.50	m3		
	発生土運搬処理	22.40				22.40	m3			
	管基礎	137.46				137.46	m			
	砂基礎 再生砂	9.20				9.20	m3			
	管布設工	硬質塩化ビニル管 φ150	41.10				41.10	m		
		ゴム輪受けロ片受直管 φ150mm×4.00m	9.00				9.00	本		
		ブレンント直管 φ150mm×4.00m	2				2.00	本		
		可とう継手 φ150mm	2				2.00	個		
		硬質塩化ビニル管 φ200	106.5				106.5	m		
		ゴム輪受けロ片受直管 φ200mm×4.00m	25				25.00	本		
		ブレンント直管 φ200mm×4.00m	3				3.00	本		
		接着カラー φ200	2				2.00	個		
		可とう継手 φ200mm	7				7.00	個		
		埋設標識シート 150*50 2倍	147.6				147.6	m		
	管路土留工	軽量鋼矢板圧入 L=4.00m	318				318.00	枚		
		軽量鋼矢板引抜 L=4.00m	64				64.00	枚		
		土留支保工（設置）2段	52.7				52.65	m		
		土留支保工（撤去）2段	52.7				52.65	m		
		軽量鋼矢板残置	18.2				18.19	t		
		鋼矢板切断	84.1				84.1	m		
		運搬スクラップ	4.5				4.5	t		
		開削水替	ポンプ運転工	9				9.00	日	
		マンホール工	組立0号マンホール							
			鉄蓋 φ600	1				1.00	組	
鉄蓋（転落防止） φ600	1.00					1.00	組			
調整金具	2					2.00	箇所			
斜壁 H=300mm	1					1.00	個			
H=600mm	1					1.00	個			
管取付け壁 H=900mm	1					1.00	個			
H=1800mm	1					1.00	個			
底版 H=130mm	2					2.00	個			
調整リング H=100mm	2					2.00	個			
削孔 φ150	1.00					1.00	箇所			
φ200	1.00					1.00	箇所			
無収縮モルタル 25kg袋	1.00					1.00	袋			
底部工	2.00				2.00	箇所				

数量計算書
雨水
(補助)

[補助] 塩ビ管管布設工 (No.1) 土留 () 工事

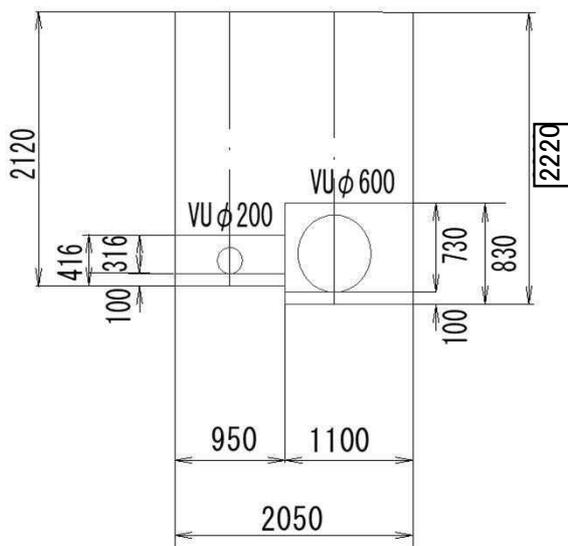
管径 φ = 600 mm 道路幅員 = 4.00 m以下
 車道As
 表層舗装厚 = 0.05 m 掘削機種 = 0.13 m³BH
 路盤舗装厚 = 0.10 m (上下路盤) 掘削幅 = 1.10 m

路線名	人孔番号	人孔間延長 (m)	人孔減長		掘削		砂基延長 (m)	管体延長 (m)	ゴム受直管 (SRA)	片受直管 (PE)	掘削土量 (BH)	発生土埋戻し (BH)	砂埋戻し (BH)	砂基礎埋戻し (BH)	ホントウマン継手 (個)	ラ着 (個)	曲管								
			0号-2号-1号-2	下流側	掘削深平均	延長											延長	BH	BH	BH	BH	φ200	φ200	φ200	φ200
218	220-3 218-1	28.50	1	0.60	2.21	2.17	27.30	27.30	24.00	3.30	127.0	89.7	21.5	5.8	2										
218	218-1 218-2	3.80	1	0.60	2.21	2.21	2.60	2.60		2.60	16.7	11.8	2.9	0.8	2										
218	218-2 +21.50	3.50	1	0.60	2.19	2.13	2.90	2.90		2.90	15.4	10.8	2.6	0.7	1										
218	+21.50 218-3	21.50	1	0.60	2.16	2.28	20.90	20.90	20.00	0.90	96.4	68.3	16.2	4.4	1										
計		57.30					53.70	53.70	44.00	9.70	255.5	180.6	43.2	11.7	6										

本管	VU管	片受直管 PE直管	44.00 9.70	÷4.00m/本 = ÷4.00m/本 =	11本 3本
土	掘削	機械掘削工	バックホウ 0.13 m³		255.5 m³
		機械掘削工	バックホウ 0.28 m³		m³
		機械掘削工	バックホウ 0.45 m³		m³
工	埋戻	発生土	※埋め戻しは、舗装路盤下まで		180.6 m³
		購入土	V =	小 数1位→	43.2 m³
		砂基礎部	V =	小 数1位→	11.7 m³
	残土	V = 255.5 - (180.6 / 0.90)		小 数1位→	54.8 m³
					埋め戻し高さ = 0.830 m ※掘削底から管頂+10cm 管外径 = 0.630 m 砂埋め戻し高さ = 0.730 m 砂基礎高さ = 0.100 m 【控除面積】 《管控除》πr² (0.63÷2)²×3.14 = 0.3116 m²

土工 单位数量 (並列施工区間)

220-3~218-1

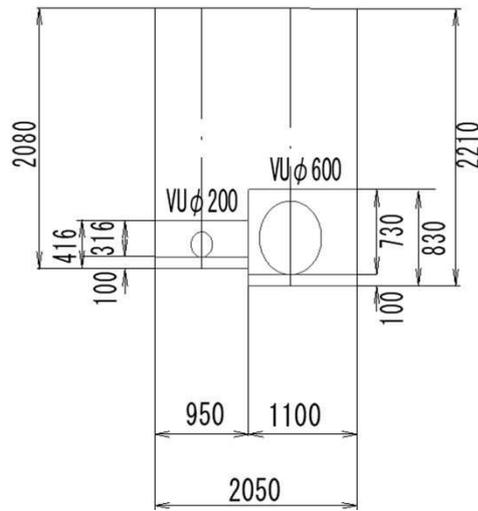


1m当り数量

平均掘削深				
φ 600	2.22	m		
φ 200	2.12	m		
掘削工				
φ 600	2.22 × 1.10 × 1.00	=	m ³	2.442
φ 200	2.12 × 0.95 × 1.00	=	m ³	2.014
		計	m ³	4.456
埋戻工				
		管外径		
砂埋戻し φ 600	(0.730 × 1.10 - π/4 × 0.630 ²) × 1.00	=	m ³	0.491
φ 200	(0.316 × 0.95 - π/4 × 0.216 ²) × 1.00	=	m ³	0.264
		計	m ³	0.755
砂基礎工 φ 600	0.10 × 1.10 × 1.00	=	m ³	0.110
φ 200	0.10 × 0.95 × 1.00	=	m ³	0.095
		計	m ³	0.205
発生土 φ 600	(2.22 - 0.830) × 1.10 × 1.00	=	m ³	1.529
φ 200	(2.12 - 0.416) × 0.95 × 1.00	=	m ³	1.619
		計	m ³	3.148

土工 単位数量 (並列施工区間)

218-1~218-2

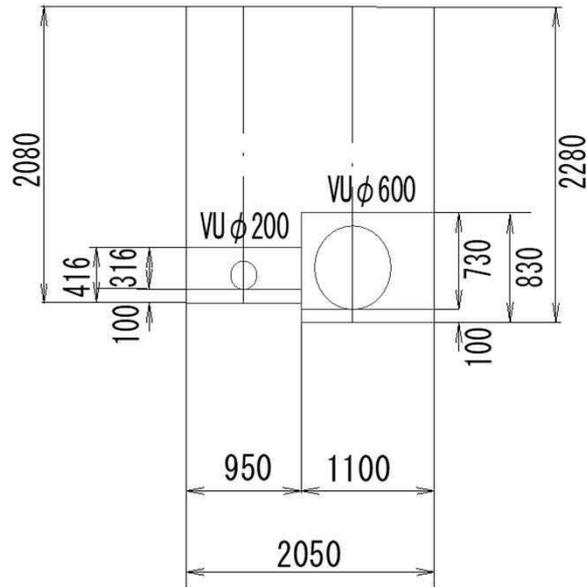


1m当り数量

平均掘削深				
φ 600	2.21	m		
φ 200	2.08	m		
掘削工				
φ 600	2.21 × 1.10 × 1.00	=	m ³	2.431
φ 200	2.08 × 0.95 × 1.00	=	m ³	1.976
		計	m ³	4.407
埋戻工				
		管外径		
砂埋戻し φ 600	(0.730 × 1.10 - π/4 × 0.630 ²) × 1.00	=	m ³	0.491
φ 200	(0.316 × 0.95 - π/4 × 0.216 ²) × 1.00	=	m ³	0.264
		計	m ³	0.755
砂基礎工 φ 600	0.10 × 1.10 × 1.00	=	m ³	0.110
φ 200	0.10 × 0.95 × 1.00	=	m ³	0.095
		計	m ³	0.205
発生土 φ 600	(2.21 - 0.830) × 1.10 × 1.00	=	m ³	1.518
φ 200	(2.08 - 0.416) × 0.95 × 1.00	=	m ³	1.581
		計	m ³	3.099

土工 単位数量 (並列施工区間)

218-2~218-3

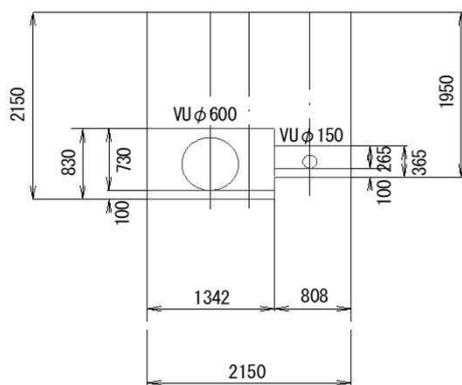


1m当り数量

平均掘削深				
φ 600	2.28	m		
φ 200	2.08	m		
掘削工				
φ 600	2.28 × 1.10 × 1.00	=	m ³	2.508
φ 200	2.08 × 0.95 × 1.00	=	m ³	1.976
		計	m ³	4.484
埋戻工				
		管外径		
砂埋戻し φ 600	(0.730 × 1.10 - π/4 × 0.630 ²) × 1.00	=	m ³	0.491
φ 200	(0.316 × 0.95 - π/4 × 0.216 ²) × 1.00	=	m ³	0.264
		計	m ³	0.755
砂基礎工 φ 600	0.10 × 1.10 × 1.00	=	m ³	0.110
φ 200	0.10 × 0.95 × 1.00	=	m ³	0.095
		計	m ³	0.205
発生土 φ 600	(2.28 - 0.830) × 1.10 × 1.00	=	m ³	1.595
φ 200	(2.08 - 0.416) × 0.95 × 1.00	=	m ³	1.581
		計	m ³	3.176

土工 单位数量 (並列施工区間)

224-3~220-1

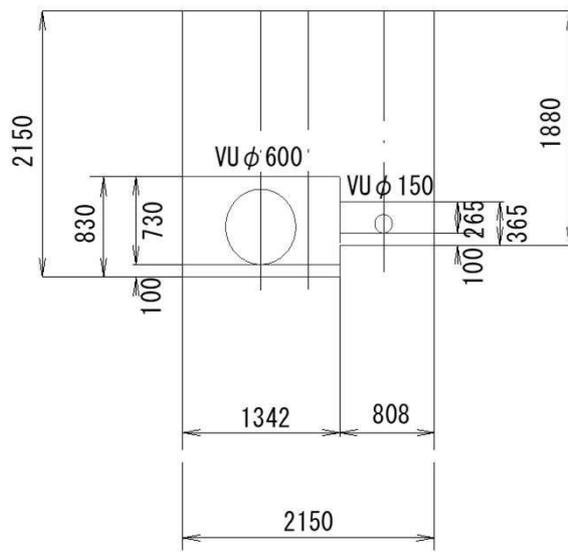


1m当り数量

平均掘削深				
φ 600	2.15	m		
φ 150	1.95	m		
掘削工				
φ 600	2.15 × 1.34 × 1.00	=	m3	2.885
φ 150	1.95 × 0.81 × 1.00	=	m3	1.576
		計	m3	4.461
埋戻工				
		管外径		
砂埋戻し φ 600	(0.730 × 1.34 - π/4 × 0.630 ²) × 1.00	=	m3	0.668
φ 150	(0.265 × 0.81 - π/4 × 0.165 ²) × 1.00	=	m3	0.193
		計	m3	0.861
砂基礎工 φ 600	0.10 × 1.34 × 1.00	=	m3	0.134
φ 150	0.10 × 0.81 × 1.00	=	m3	0.081
		計	m3	0.215
発生土 φ 600	(2.15 - 0.830) × 1.34 × 1.00	=	m3	1.771
φ 150	(1.95 - 0.365) × 0.81 × 1.00	=	m3	1.281
		計	m3	3.052

土工 単位数量 (並列施工区間)

220-1~220-2

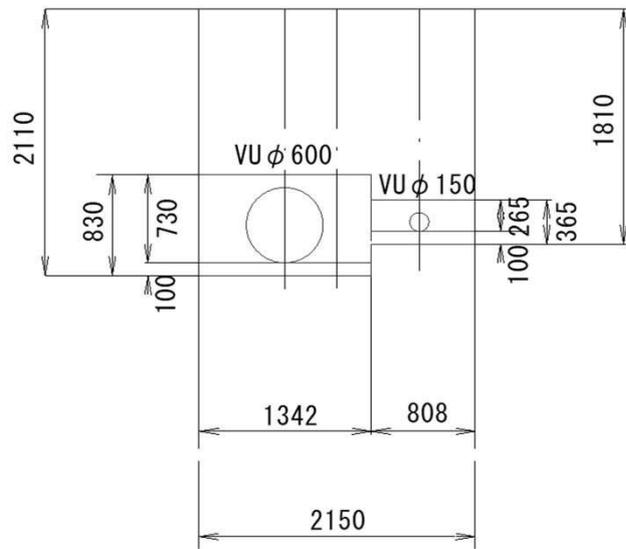


1m当り数量

平均掘削深				
φ 600	2.15	m		
φ 200	1.88	m		
掘削工				
φ 600	2.15 × 1.34 × 1.00	=	m ³	2.885
φ 150	1.88 × 0.81 × 1.00	=	m ³	1.519
		計	m ³	4.404
埋戻工				
		管外径		
砂埋戻し φ 600	(0.730 × 1.34 - π/4 × 0.630 ²) × 1.00	=	m ³	0.668
φ 150	(0.265 × 0.81 - π/4 × 0.165 ²) × 1.00	=	m ³	0.193
		計	m ³	0.861
砂基礎工 φ 600	0.10 × 1.34 × 1.00	=	m ³	0.134
φ 150	0.10 × 0.81 × 1.00	=	m ³	0.081
		計	m ³	0.215
発生土 φ 600	(2.15 - 0.830) × 1.34 × 1.00	=	m ³	1.771
φ 150	(1.88 - 0.365) × 0.81 × 1.00	=	m ³	1.224
		計	m ³	2.995

土工 単位数量 (並列施工区間)

220-2~220-3

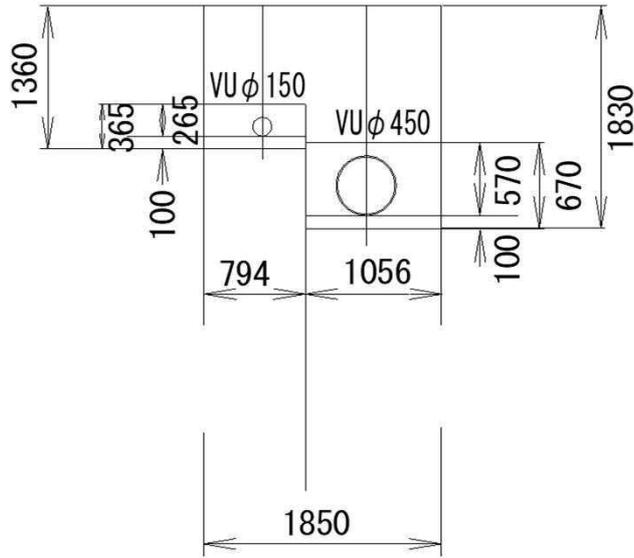


1m当り数量

平均掘削深				
φ 600	2.11	m		
φ 200	1.81	m		
掘削工				
φ 600	2.11 × 1.34 × 1.00	=	m ³	2.832
φ 150	1.81 × 0.81 × 1.00	=	m ³	1.462
		計	m ³	4.294
埋戻工				
		管外径		
砂埋戻し φ 600	(0.730 × 1.34 - π/4 × 0.630 ²) × 1.00	=	m ³	0.668
φ 150	(0.265 × 0.81 - π/4 × 0.165 ²) × 1.00	=	m ³	0.193
		計	m ³	0.861
砂基礎工 φ 600	0.10 × 1.34 × 1.00	=	m ³	0.134
φ 150	0.10 × 0.81 × 1.00	=	m ³	0.081
		計	m ³	0.215
発生土 φ 600	(2.11 - 0.830) × 1.34 × 1.00	=	m ³	1.718
φ 150	(1.81 - 0.365) × 0.81 × 1.00	=	m ³	1.168
		計	m ³	2.886

土工 単位数量 (並列施工区間)

229-2-1~229-2



1m当り数量

平均掘削深				
φ 450	1.83	m		
φ 150	1.36	m		
掘削工				
φ 450	1.83	×	1.06	×
				1.00
			=	m ³
				1.932
φ 150	1.36	×	0.79	×
				1.00
			=	m ³
				1.080
			計	m ³
				3.012
埋戻工				
			管外径	
砂埋戻し φ 450	(0.570	×	1.06	- π/4
	×			×
			0.470 ²)	×
				1.00
			=	m ³
				0.428
φ 150	(0.265	×	0.79	- π/4
	×			×
			0.165 ²)	×
				1.00
			=	m ³
				0.189
			計	m ³
				0.617
砂基礎工 φ 450	0.10	×	1.06	×
				1.00
			=	m ³
				0.106
φ 150	0.10	×	0.79	×
				1.00
			=	m ³
				0.079
			計	m ³
				0.185
発生土 φ 450	(1.83	-	0.670)
				×
				1.06
				×
				1.00
			=	m ³
				1.225
φ 150	(1.36	-	0.365)
				×
				0.79
				×
				1.00
			=	m ³
				0.790
			計	m ³
				2.015

[補助] 塩ビ管管布設工 (No.1) 土留 () 工事

管径 φ = 350 mm 道路幅員 = 4.00 m以下

表層舗装厚 = 0.04 m 車道As 掘削機種 = 0.13 m³BH

路盤舗装厚 = 0.10 m (上下路盤) 掘削幅 = 1.10 m

路線名	人孔番号	人孔間延長 m	人孔減長		掘削		砂基延長 m	管体延長 m	ゴム受直管 SRA	片受直管 PE	掘削土量				ホントウマン 継手 個	ラ接着 力 φ200 個	曲管				
			0号-	2号-1 塩ビ-2	下流側 上流側	掘削深 平均					BH	BH	BH	BH			5° 5/8	11° 1/4	22° 1/2	15° φ200	
																					m
219	220-3 +6.00	9.90	1.0	0.60	1.65 1.50	1.54 1.58	9.30	9.30	6.25	3.05	16.8	9.6	3.8	1.0	1						
計		9.90					9.30	9.30	6.25	3.05	16.8	9.6	3.8	1.0	1						
本管		VU管		片受直管 PE直管				6.25 3.05		÷4.00m/本 = ÷4.00m/本 =		2本 1本									
土	掘削	機械掘削工		バックホウ 0.13 m ³							16.8 m ³	合計									
		機械掘削工		バックホウ 0.28 m ³							m ³										
		機械掘削工		バックホウ 0.45 m ³							m ³										
	埋戻	発生土	※埋め戻しは、舗装路盤下まで								小 数1位→	9.6 m ³	埋め戻し高さ =		0.570 m						
	再生砂	V =								小 数1位→	3.8 m ³	※掘削底から管頂 + 10cm									
	砂基礎部	V =								小 数1位→	1.0 m ³	管外径 =		0.370 m							
工	残土		V = 16.8 - (9.6 / 0.90)								小 数1位→	6.1 m ³	砂埋め戻し高さ =		0.470 m						
													砂基礎高さ =		0.100 m						
												【控除面積】		《管控除》πr ² (0.37÷2) ² ×3.14 =				0.1075 m ²			

[補助]

塩ビ管管布設土留め工(No.1)

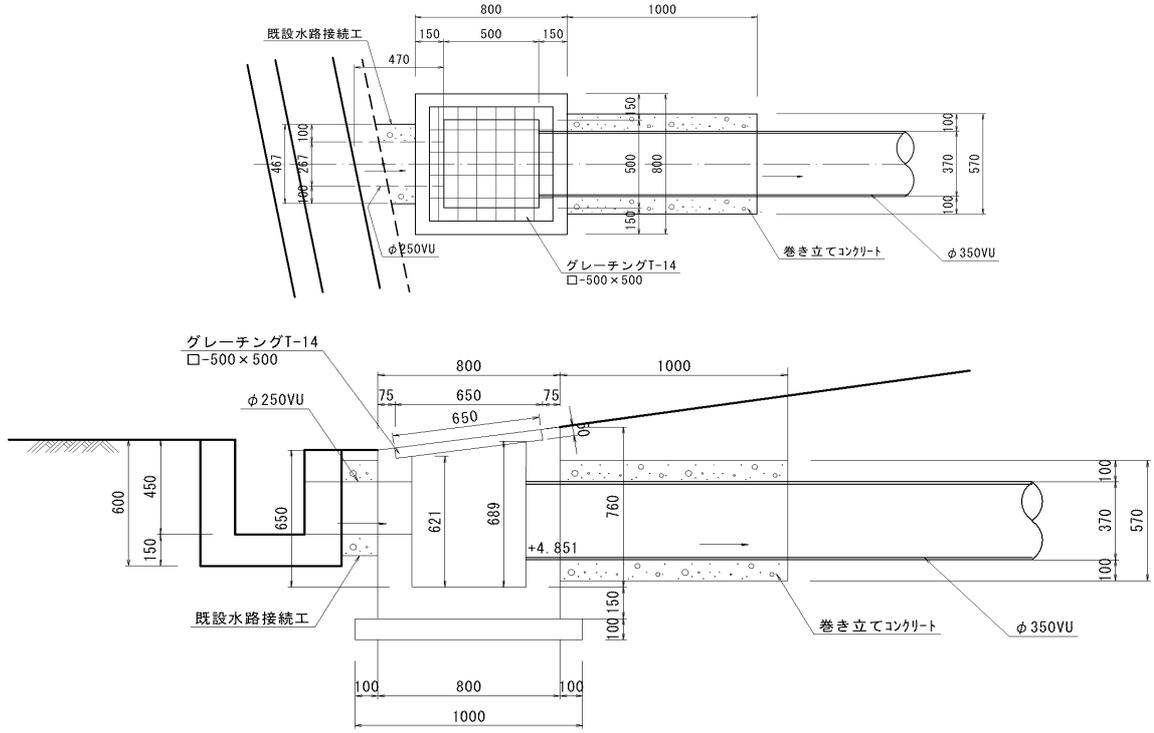
()工事

掘削機種= m³BH
掘削幅= m

路線名	人孔番号	人孔間延長 m	掘削深		平均掘削深 m	軽量鋼矢板建込 (W= 333 mm)					支保工							
			下流側	上流側		m	m	m	m	m	1段	2段	3段					
						L-2.50	L-3.00	L-3.50	L-4.00	L-4.50	m	m	m	m	m			
229	229-2 229-2-1	11.00	1.85 1.81		1.83	11.00						11.00						
	計	11.00				11.00						11.00						
												1段支保工	=	11.00	m			
												2段支保工	=		m			
												3段支保工	=					

特殊マンホール工

特殊マンホール構造図 S=1:20



φ 250VU : 既設水路接続工

名称	規格	計 算 書	計
特殊マンホール工	平均高さ B500×L500×H705		1.0 箇所
コンクリート	σ ck=18N/mm ²	$\{0.80 \times 0.80 \times (0.65 + 0.76) / 2\} - \{0.50 \times 0.50 \times (0.621 + 0.689) / 2\} - (0.65 \times 0.65 \times 0.05) =$	0.266
		接続管控除 $(0.37^2 \times \pi / 4 + 0.267^2 \times \pi / 4) \times 0.15 =$	- 0.025
型枠	小型	$(0.65 + 0.76 + 0.65 + 0.76) \times 0.8 + (0.621 + 0.689 + 0.621 + 0.689) \times 0.80 - (0.37^2 \times \pi / 4 + 0.267^2 \times \pi / 4) \times 2 =$	4.025
基礎碎石	RC-30 t=100mm	$1.00 \times 1.00 =$	1.0 m ²
グレーチング蓋	B500×L500 T-14 普通目	台座含む	1 枚
既設水路接続工			1.0 箇所
既設水路接続管	プレーンエンド直管 Vu φ 250	0.47	= 0.5 0.5 m
巻き立てコンクリート			
コンクリート	σ ck=18N/mm ²	$(0.467 \times 0.467 - 0.267^2 \times \pi / 4) \times (0.47 - 0.15) =$	0.05 m ³
型枠	小型	$(0.467 \times 2) \times (0.47 - 0.15) =$	0.30 m ²

[補助] 塩ビ管管布設工 (No.1) 素掘 (仮排水) () 工事

管径 φ = 200 mm 道路幅員 = 4.00 m以下
 表層舗装厚 = 0.05 m 掘削機種 = 0.13 m³BH
 路盤舗装厚 = 0.10 m 掘削幅 = 0.55 m

路線名	人孔番号	人孔間延長 m	人孔減長		掘削		砂基延長 m	管体延長 m	片受直管 m	ゴム輪直管 m	フレンド直管 m	掘削土量				ホーロー継手 個	曲管				
			0号-2号-1号 塩ビ-2 m	下流側 上流側 m	掘削深 平均 m	BH						BH	BH	BH	5° φ200 個		11° φ200 個	22° φ200 個	15° φ200 個		
																				0.13 m ³	0.13 m ³
2	224-3 M-1	3.00	1 0.60	2 0.30	1.38 0.89	0.89	2.10	2.10			2.10	1.7	2.1	0.3	0.1						
2	M-2	15.50	2 0.20	2 0.30	0.40 0.90	0.90	15.00	15.00	12.00	3.00		8.9	11.0	2.3	0.8						
2	M-3	17.40	2 0.20	2 0.30	1.40 1.33	1.33	16.90	16.90	16.00	0.90		15.8	10.1	2.6	0.9						
4	224-3 M-5	1.80	1 0.60	2 0.30	1.41 1.06	1.06	0.90	0.90			0.90	1.3	1.3	0.1	0.1						
4	M-6	14.00	2 0.20	2 0.30	0.70 1.09	1.09	13.50	13.50	12.00	1.50		10.1	10.2	2.1	0.8						
4	M-7	21.00	2 0.20	2 0.30	1.47 1.39	1.39	20.50	20.50	20.00	0.50		20.1	12.4	3.1	1.1						
4	M-8	16.00	2 0.20	2 0.30	1.41 1.33	1.33	15.50	15.50	12.00	3.50		14.5	9.1	2.4	0.9						
	計	88.70					84.40	84.40	72.00	12.40		72.4	56.2	13.0	4.7						

本管	VU管	片受直管 PE直管	72.00 12.40	÷4.00m/本 = ÷4.00m/本 =	18本 4本
土	掘削	機械掘削工	バックホウ 0.13 m ³		72.4 m ³
		機械掘削工	バックホウ 0.28 m ³		m ³
		機械掘削工	バックホウ 0.45 m ³		m ³
	埋戻	発生土	※埋め戻しは、舗装路盤下まで V =		数1位→ 56.2 m ³
	購入土	V =		数1位→ 13.0 m ³	
	砂基礎部	V =		数1位→ 4.7 m ³	
工	残土	管外径 = 0.216 m 砂埋め戻し高さ = 0.316 m 砂基礎高さ = 0.100 m			
		【控除面積】 (管控除) πr ² (0.216÷2) ² ×3.14 = 0.0366 m ²			
		V = 72.4 - (56.2 / 0.90)		小数1位→	10.0

[補助] 塩ビ管管布設工 (No.2) 素掘 (仮排水) () 工事

管径 φ = 150 mm 道路幅員 = 4.00 m以下
 表層舗装厚 = 0.05 m 掘削機種 = 0.13 m³BH
 路盤舗装厚 = 0.10 m 掘削幅 = 0.55 m

路線名	人孔番号	人孔間延長 m	人孔減長		掘削		砂基延長 m	管体延長 m	片受直管 SRA	ゴム輪直管 PE	掘削土量		発生土埋戻し m ³	購入土埋戻し m ³	砂基礎埋戻し m ³	ラ接着 1カ 個	曲管				
			0号-1号-1号-2号	下流側 上流側	掘削深 平均	BH					BH	BH					BH	φ150	φ150	φ150	φ150
1	M-3 M-4	39.00	2 2	0.20 0.30	1.30 1.13	1.17 1.22	38.50	38.50	36.00	2.50	30.4	18.5	5.3	2.2							
3	M-8 M-9	28.30	2 2	0.20 0.30	1.29 1.17	1.18 1.11	27.80	27.80	24.00	3.80	22.3	13.2	3.8	1.6							
3	M-9 M-10	5.40	2 2	0.20 0.30	1.17 1.14	1.11 1.16	4.90	4.90	4.00	0.90	4.0	2.1	0.7	0.3							
3	M-10 M-11	8.20	2 2	0.20 0.30	1.14 1.31	1.23 1.23	7.70	7.70	4.00	3.70	6.8	3.3	1.1	0.4							
3	M-11 M-12	3.00	2 2	0.20 0.30	1.31 1.34	1.33 1.33	2.50	2.50		2.50	2.7	0.9	0.3	0.1	1						
3-1	M-7+14.8 M-8-1	0.90	2 2	0.30 0.20	1.25 1.25	1.23 1.04	0.60	0.60		0.60	0.7	0.5	0.1								
3-1	M-8-1 M-8-2	11.50	2 2	0.20 0.30	1.25 0.92	1.04 1.09	11.00	11.00	8.00	3.00	7.8	4.3	1.5	0.6						1	
計		96.30					93.00	93.00	76.00	17.00	74.7	42.8	12.7	5.2	1					1	

本管	VU管	片受直管 PE直管	76.00 17.00	÷4.00m/本 = ÷4.00m/本 =	19本 5本
土	掘削	機械掘削工	バックホウ 0.13 m ³		74.7 m ³
		機械掘削工	バックホウ 0.28 m ³		m ³
		機械掘削工	バックホウ 0.45 m ³		m ³
					m ³
工	埋戻	発生土	※埋め戻しは、舗装路盤下まで V =		数1位→ 42.8 m ³
		購入土	V =	数1位→	12.7 m ³
		砂基礎部	V =	数1位→	5.2 m ³
	残土	V = 74.7 - (42.8 / 0.90)		小数1位→	27.1 m ³
					埋め戻し高さ = m 0.365 ※掘削底から管頂+10cm 管外径 = 0.165 m 砂埋め戻し高さ = 0.265 m 砂基礎高さ = 0.100 m 【控除面積】 (管控除) πr ² (0.165÷2) ² ×3.14 = 0.0214 m ²

取 付 管 工 No.1 (仮排水)

() 工区

(現況舗装構成)

舗装表層厚 = 5 cm
 上層路盤厚 = 10 cm
 下層路盤厚 = cm

道路幅員 = ~ m
 本管掘削幅 = m 矢板 0.55 m 素掘
 取付管掘削幅 = 0.55 m

(復旧舗装構成)

舗装表層厚 = 5 cm
 上層路盤厚 = 10 cm
 下層路盤厚 = cm

φ 150mm

路 線 名	数 量		取付管延長		本 管 土 被	a	b	c		a × b × c	本 管 接 続	人 孔 接 続	塩 ビ 人 孔 接 続	塩 ビ 人 孔 用 支 管 個	可 とう 支 管 個	曲 管 個	P E 直 管 m	S R B	ま す 寸 設 置 工 1.5m 以 下	塩 ビ 密 閉 蓋	鋳 鉄 製 防 護 蓋	備 考
	宅	道				掘 削 深	掘 削 幅	掘 削 延 長	掘削土量	掘所												
	箇	所	箇所×延長	小計	m	m	m	m	m ³	m ³	箇所	箇所	箇所	個	個	個	m	ケ	ケ	ケ	箇所	箇所
2	右	1	1 × 1.90	1.90	1.08	0.90	0.64	1.90-0.37×1	1.53	0.9	1				1	1	1.6	1				本管素掘
	左																					
2	右	1	1 × 1.60	1.60	1.06	1.12	0.66	1.60-0.37×1	1.23	0.9	1				1	1	1.3	1				本管素掘
	左																					
2	右	1	1 × 2.20	2.20	1.06	0.92	0.64	2.20-0.37×1	1.83	1.0	1				1	1	1.9	1				本管素掘
	左																					
4	右	1	1 × 4.70	4.70	1.09	1.04	0.65	4.70-0.37×1	4.33	2.9	1				1	1	4.4	1				本管素掘
	左																					
4	右	1	1 × 2.10	2.10	1.07	0.85	0.63	2.10-0.37×1	1.73	0.9	1				1	1	1.8	1				本管素掘
	左																					
4	右	1	1 × 1.40	1.40	1.03	1.04	0.65	1.40-0.37×1	1.03	0.7	1				1	1	1.1	1				本管素掘
	左																					
	右																					
	左																					
	右																					
	左																					
	右																					
	左																					
	右																					
	左																					
	右																					
	左																					
	右																					
	左																					
	右																					
	左																					
	右																					
	左																					
	右																					
	左																					
	右																					
	左																					
	右																					
	左																					
	右																					
	左																					
	右																					
	左																					
	右																					
	左																					
	右																					
	左																					
	右																					
	左																					
	右																					
	左																					
	右																					
	左																					
	右																					
	左																					
	右																					
	左																					
	右																					
	左																					
	右																					
	左																					
	右																					
	左																					
	右																					
	左																					
	右																					
	左																					
	右																					
	左																					
	右																					
	左																					
	右																					
	左																					
	右																					
	左																					
	右																					
	左																					
	右																					
	左																					
	右																					
	左																					
	右																					
	左																					
	右																					
	左																					
	右																					
	左																					
	右																					
	左																					
	右																					
	左																					
	右																					

取 付 管 工 No.1 (仮排水)

() 工区

(現況舗装構成)

舗装表層厚 = 5 cm
 上層路盤厚 = 10 cm
 下層路盤厚 = cm

道路幅員 = ~ m
 本管掘削幅 = m 矢板 0.55 m 素掘
 取付管掘削幅 = 0.55 m

(復旧舗装構成)

舗装表層厚 = 5 cm
 上層路盤厚 = 10 cm
 下層路盤厚 = cm

φ 100mm

路線名	数量		取付管延長		本管土被		掘削延長		a × b × c		本管接続	人孔接続	塩ビ人孔接続	塩ビ人孔用支管	可とう支管	曲管	PE直管	SRB	ます設置工1.5m以下	塩ビ密閉蓋	铸铁製防護蓋	備考													
	宅	道	箇所	箇所×延長	小計	m	m	m	m	m ³													箇所	箇所	箇所	個	個	個	m	ケ	ケ	ケ	箇所	箇所	箇所
1	右		1	1 × 2.60	2.60	0.93	0.67	0.62	2.60-0.36×1	2.24	0.9	1			1	1	2.3	1					本管素掘												
	左																																		
1	右		1	1 × 1.10	1.10	0.93	0.81	0.63	1.10-0.36×1	0.74	0.4	1			1	1	0.8	1					本管素掘												
	左																																		
1	右		1	1 × 1.50	1.50	0.93	0.81	0.63	1.50-0.36×1	1.14	0.6	1			1	1	1.2	1					本管素掘												
	左																																		
1	右		1	1 × 2.60	2.60	0.83	0.65	0.61	2.60-0.35×1	2.25	0.8			1	1		2.3	1					本管素掘												
	左																																		
3	右		1	1 × 4.70	4.70	0.93	0.70	0.62	4.70-0.36×1	4.34	1.8	1			1	1	4.4	1					本管素掘												
	左																																		
3	右		1	1 × 2.10	2.10	0.93	0.70	0.62	2.10-0.36×1	1.74	0.7	1			1	1	1.8	1					本管素掘												
	左																																		
3	右		1	1 × 6.80	6.80	0.82	0.74	0.62	6.80-0.35×1	6.45	2.8	1			1	1	6.5	1					本管素掘												
	左																																		
3	右		1	1 × 1.90	1.90	0.50	0.47	0.60	1.90-0.34×1	1.56	0.4			1	1		1.6	1					本管素掘												
	左																																		
3-1	右		1	1 × 1.80	1.80	0.60	0.68	0.61	1.80-0.34×1	1.46	0.6						1.5	1					本管素掘												
	左																																		
	右																																		
	左																																		
	右																																		
	左																																		
	右																																		
	左																																		
	右																																		
	左																																		
	右																																		
	左																																		
	右																																		
	左																																		
	右																																		
	左																																		
計	9				25.10																														
										21.92	9.0	箇所 6	箇所 2	箇所 2	ケ 6	ケ 6	ケ 6	m 22.4	ケ 9	箇所	箇所	箇所													
配管延長					25.10																		m 22.4												
掘削	人力																						m ³ 5.4												
																							m ³ 2.8												
	BH0.13m ³				9.0																		m ³ 3.0												
残土																							m ³ 3.0												
					9.0 - (5.4 ÷ 0.9)																		m ³ 3.0												

塩ビ管管布設付帯工 No.1 (仮排水)

() 工区

現況表層厚=	0.05	m	道路幅員=	4.00	m	復旧表層厚=	0.03	m
現況路盤厚=	0.10	m	掘削幅=	0.55	m(素掘下幅)	復旧路盤厚=	0.10	m

路線名	人孔番号	人孔間延長 (m)	舗装切断工 (アスファルト)		路盤工		表層工 (仮舗装)	
			t= 5 cm	m	t= 10 cm A=掘削幅×延長	m ²	t= 3 cm A=復旧幅×延長	m ²
2	224-3 M-1	舗装なし						
2	M-1 M-2	舗装なし						
2	M-2 M-3	17.40	2 × 17.40	34.80	0.82 × 17.40	14.3	0.82 × 17.40	14.3
4	224-3 M-5	舗装なし						
4	M-5 M-6	舗装なし						
4	M-6 M-7	21.00	2 × 21.00	42.00	0.83 × 21.00	17.4	0.83 × 21.00	17.4
4	M-7 M-8	16.00	2 × 16.00	32.00	0.82 × 16.00	13.1	0.82 × 16.00	13.1
1	M-3 M-4	39.00	2 × 39.00	78.00	0.78 × 39.00	30.4	0.78 × 39.00	30.4
3	M-8 M-9	28.30	2 × 28.30	56.60	0.79 × 28.30	22.4	0.79 × 28.30	22.4
3	M-9 M-10	5.40	2 × 5.40	10.80	0.77 × 5.40	4.2	0.77 × 5.40	4.2
3	M-10 M-11	舗装なし						
3	M-11 M-12	舗装なし						
3-1	M-7+14.8 M-8-1	0.90	2 × 0.90	1.80	0.79 × 0.90	0.7	0.79 × 0.90	0.7
3-1	M-8-1 M-8-2	11.50	2 × 11.50	23.00	0.76 × 11.50	8.7	0.76 × 11.50	8.7
	計	139.50		279.00		111.2		111.2

(アスファルト)

仮舗装処分工 t=5 cm = 0.05 × 111.2 = 5.6 m³

取付管付帯工 No.1 (仮排水)

舗装表層厚 = 5 cm
 上層路盤厚 = 10 cm
 下層路盤厚 = cm

本管掘削幅 = 0.95 m 矢板施工
 = 0.55+土被り×0.2 m 素掘施工

() 工区
 φ 150mm

路 線 名	数 量		舗 装 切 断 工		路 盤 工		表 層 工 (仮舗装)		
	宅	道	列 × m	m	掘削幅 × (m-本管掘削幅/2)	m ²	掘削幅 × (m-本管掘削幅/2)	m ²	
2	右 1								舗装なし
2	左 1		2 × 0.60	1.20	0.77 × 0.19	0.1	0.77 × 0.19	0.1	h= 1.33 (0.1h+0.275) 本管素掘施工
2	右 1		2 × 1.20	2.40	0.73 × 0.79	0.6	0.73 × 0.79	0.6	h= 1.33 (0.1h+0.275) 本管素掘施工
4	左 1								(0.1h+0.275) 舗装なし
4	右 1		2 × 0.40	0.80	0.71 × -0.01		0.71 × -0.01		h= 1.39 (0.1h+0.275) 掘削幅内の為舗装なし
4	左 1		2 × 0.40	0.80	0.75 × -0.01		0.75 × -0.01		h= 1.33 (0.1h+0.275) 掘削幅内の為舗装なし
1	右 1		2 × 0.90	1.80	0.68 × 0.51	0.3	0.68 × 0.51	0.3	h= 1.17 (0.1h+0.275) 本管素掘施工
1	左 1		2 × 0.50	1.00	0.70 × 0.11	0.1	0.70 × 0.11	0.1	h= 1.17 (0.1h+0.275) 本管素掘施工
1	右 1		2 × 0.50	1.00	0.70 × 0.11	0.1	0.70 × 0.11	0.1	h= 1.17 (0.1h+0.275) 本管素掘施工
1	左 1		2 × 0.50	1.00	0.67 × 0.12	0.1	0.67 × 0.12	0.1	h= 1.08 (0.1h+0.275) 本管素掘施工
3	右 1		2 × 0.40	0.80	0.68 × 0.01		0.68 × 0.01		h= 1.18 (0.1h+0.275) 本管素掘施工
3	左 1		2 × 0.30	0.60	0.68 × -0.09		0.68 × -0.09		h= 1.18 (0.1h+0.275) 掘削幅内の為舗装なし
3	右 1		2 × 1.30	2.60	0.69 × 0.91	0.6	0.69 × 0.91	0.6	h= 1.11 (0.1h+0.275) 本管素掘施工
3	左 1								(0.1h+0.275) 舗装なし
3-1	右 1		2 × 0.30	0.60	0.68 × -0.06		0.68 × -0.06		h= 0.87 (0.1h+0.275) 掘削幅内の為舗装なし
計				14.60		1.9		1.9	
舗装殻処分工 (t= 5cm)			1.9×5.00=		m ³ 0.1				

数量計算書
汚水
(補助)

[補助] 塩ビ管管布設工 (No.1) 土留 () 工事

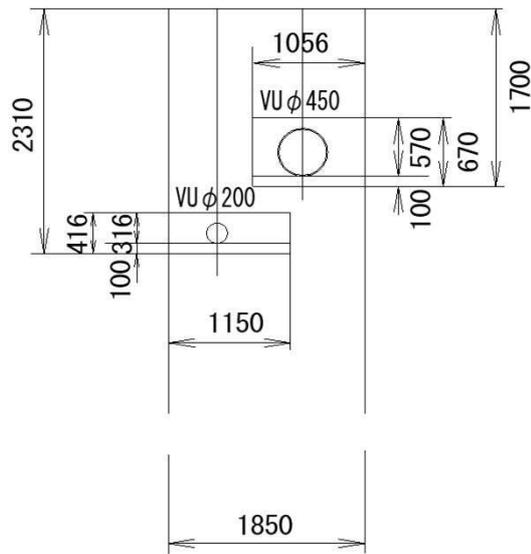
管径 φ = 200 mm 道路幅員 = 4.00 m以下
 車道As
 表層舗装厚 = 0.04 m 掘削機種 = 0.13 m³BH
 路盤舗装厚 = 0.10 m (上下路盤) 掘削幅 = 0.95 m

路線名	人孔番号	人孔間延長 (m)	人孔減長		掘削		砂基延長 (m)	管体延長 (m)	ゴ片受直管 (SRA)	フレンド直管 (PE)	掘削土量				ホントウマン (個)	ラ着 (個)	曲管			
			0号	1号-1	下流側	掘削深平均					BH	BH	BH	BH			5°	11°	22°	15°
696	697-3	35.55	1	0.45	2.28	2.40	34.72	34.72	32.00	2.72	81.1	65.7	9.2	3.3	2					
	696-1		0.38	2.60	2.44															
695	696-1	30.00	2	0.38	2.15	2.08	29.32	29.32	28.00	1.32	3.0	2.2	0.2	0.1	1	1				
	695-1		0.30	2.08	2.12															
695	695-1	3.80	2	0.20	2.08	2.04	3.30	3.30		3.30					1					
	695-2		0.30	2.07	2.08															
695	695-2	5.00	2	0.20	2.07	2.01	4.80	4.80	4.00		9.5	6.6	1.3	0.5	1					
	+26.10			2.03	2.08															
695	695-3	25.00	1	0.38	2.13	2.08	24.62	24.62	28.00	1.42					1					
	697-2-1		0.45	2.33	2.27															
697	697-3	10.60	1	0.45	2.29	2.31	9.70	9.70	8.00	1.70	43.1	35.1	8.3	2.4	2					
計		109.95					106.46	106.46	100.00	10.46	136.7	109.6	19.0	6.3	7	2				

本管	VU管	片受直管	100.00	÷4.00m/本 =	25 本
		PE直管	10.46	÷4.00m/本 =	3 本
土	掘削	機械掘削工	バックホウ 0.13 m³		136.7 m³
		機械掘削工	バックホウ 0.28 m³		m³
		機械掘削工	バックホウ 0.45 m³		m³
	埋戻	発生土	※埋め戻しは、舗装路盤下まで		小 数1位→ 109.6 m³
	購入土	V =		小 数1位→ 19.0 m³	
	砂基礎部	V =		小 数1位→ 6.3 m³	
工	残土	V = 136.7 - (109.6 / 0.90)			小 数1位→ 14.9 m³
		土量変化率			
		埋め戻し高さ =		0.416 m	
		※掘削底から管頂+10cm			
		管外径 =		0.216 m	
		砂埋め戻し高さ =		0.316 m	
		砂基礎高さ =		0.100 m	
		【控除面積】 《管控除》πr² (0.216÷2)²×3.14 =		0.0366 m²	

土工 单位数量 (並列施工区間)

697-2-1~697-3



1m当り数量

平均掘削深				
φ 450	1.70	m		
φ 200	2.31	m		
掘削工				
φ 450	1.70	×	1.10	×
				×
				1.00
				=
				m ³
				1.870
φ 200	2.31	×	0.95	×
				1.00
				=
				m ³
				2.195
				計
				m ³
				4.065
埋戻工				
				管外径
砂埋戻し φ 450	(0.570	×	1.10	-
				$\pi/4 \times 0.470^2$
)
				×
				1.00
				=
				m ³
				0.454
φ 200	(0.316	×	1.15	-
				$\pi/4 \times 0.216^2$
)
				×
				1.00
				=
				m ³
				0.327
				計
				m ³
				0.781
砂基礎工 φ 450	0.10	×	1.10	×
				1.00
				=
				m ³
				0.110
φ 200	0.10	×	1.15	×
				1.00
				=
				m ³
				0.115
				計
				m ³
				0.225
発生土 φ 450	(1.70	-	0.670)
				×
				1.10
				×
				1.00
				=
				m ³
				1.133
φ 200	(2.31	-	0.416)
				×
				1.15
				×
				1.00
				=
				m ³
				2.178
				計
				m ³
				3.311

[補助]

塩ビ管管布設工

No.1

() 工事

管径 φ = 150 mm
 現況表層厚 = m
 現況路盤厚 = m

道路幅員 = 6.00 m
 (上下路盤) 掘削幅 = 0.95 m

復旧表層厚 = m
 復旧路盤厚 = m

路線名	人孔番号	人孔間延長 m	人孔延長 m	掘削深 m	※掘削工の選定は、市指針参照。 掘削土量				管延長 m	ゴ片 ム受 輪け 受直 口管 (SRA) m	ブ レ ド 直 ン エ 管 (P E) m	マ ン と ホ 継 ル 手 個			備 考
					人 力 m ³	B H 0.13m ³	B H 0.28m ³	B H 0.45m ³							
697-1	697-2	11.00	0.45	1.36					10.55	8.00	2.55	1			並列土工 雨水に計上
	697-2-1	31.00	0.45	1.36			40.1	30.55	28.00	2.55	1				
	計	(31.00) 42.00					40.1	(31.00) 41.10	36.00	5.10	2				
本管	プレーンエンド直管 = 5.10 ゴム輪受け口片受直管 36.00 ÷ 4.00m/本 = 9本 36.00														
土	掘削	人力掘削工		人 力			m ³	合 計							
		機械掘削工		バックホウ	0.13m ³			m ³							
		機械掘削工		バックホウ	0.28m ³			m ³							
		機械掘削工		バックホウ	0.45m ³			40.1	40.1						
工	埋戻	発生土		$V = (1.36 - 0.365) \times 0.95 \times 31.00$				29.3							
		砂埋戻し		$V = \{ (0.265 \times 0.95) - (\pi/4 \times 0.165^2) \} \times 31.00$				7.1							
		砂基礎工		$V = 0.95 \times 0.10 \times 31.00$				2.9							
	残土	$V = 40.1 - (29.3 \div 0.9)$				7.5		管廻り埋戻高 = 0.365 m 管 外 径 = 0.165 m 砂埋戻し高さ = 0.265 m 砂基礎高さ = 0.100 m							

塩ビ管管布設付帯工 No.1

() 工区

現況表層厚 = 0.05 m
現況路盤厚 = 0.10 m

道路幅員 = 4.00 m
掘削幅 = 0.95 m

復旧表層厚 = 0.03 m
復旧路盤厚 = 0.10 m

路線名	人孔番号	人孔間延長 (m)	舗装切断工 (アスファルト)		路盤工		表層工 (仮舗装)	
			t= 5 cm	m	t= 10 cm A=掘削幅×延長	m ²	t= 3 cm A=復旧幅×延長	m ²
696	697-3 696-1	35.55	2 × 35.55	71.10	0.95 × 35.55	33.8	0.95 × 35.55	33.8
695	696-1 695-1+1.5	1.50	2 × 1.50	3.00	0.95 × 1.50	1.4	0.95 × 1.50	1.4
695	695-2+28.8 695-3	1.20	2 × 1.20	2.40	0.95 × 1.20	1.1	0.95 × 1.20	1.1
229	697-2-1-8.9 697-3	1.70	2 × 1.70	3.40	0.95 × 1.70	1.6	0.95 × 1.70	1.6
計		39.95		79.90		37.9		37.9

(アスファルト)

舗装殻処分工 t=5 cm = 0.05 × 37.9 = 1.9 m³

数量計算書
汚水
(单独)

[単独] 圧入-車道

塩ビ管管布設工 (No.2)

() 工事

管径 φ = 150 mm 道路幅員 = 3.00 m以下
 表層舗装厚 = m 掘削機種 = 0.13 m³BH
 路盤舗装厚 = m (上下路盤) 掘削幅 = 0.95 m

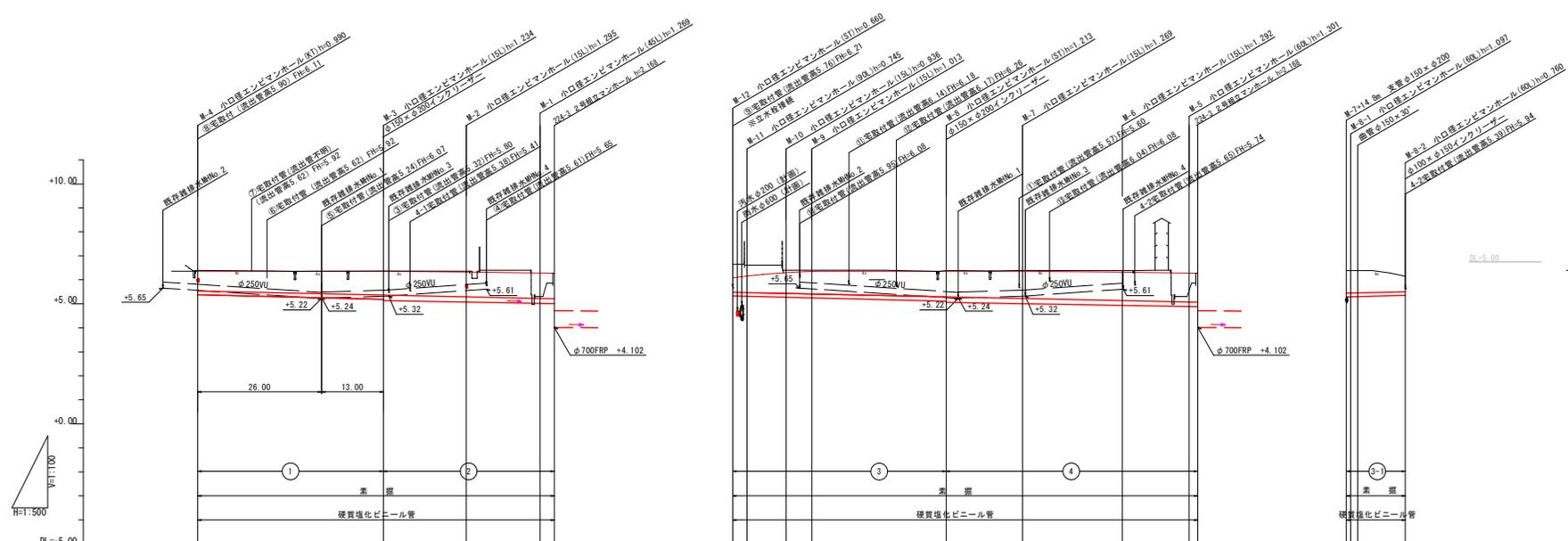
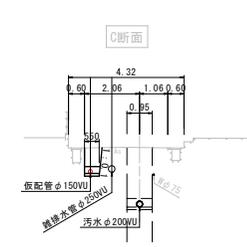
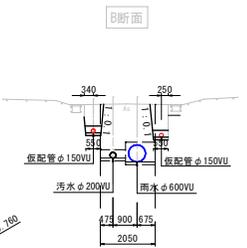
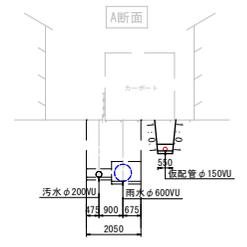
路線名	人孔番号	人孔間延長 (m)	人孔減長		掘削		砂基延長 (m)	管体延長 (m)	ゴム受直管	プレート直管	掘削土量 (m ³)	発生土埋戻し (m ³)	砂埋戻し (m ³)	砂基礎 (m ³)	ホコリ継マン (個)	自在曲管 φ150 (個)	曲管			
			0号-1 1号-2 2号-3 塩ビ-4		下流側 上流側	掘削深 平均											5° 5/8	11° 1/4	22° 1/2	15°
			1	0.38																
698	699-3 +0.45	0.45	1	0.38	1.97	1.95	0.07	0.07		PE	0.13	0.13	0.02	0.01	1					
698	698-1 +0.45	16.15	1	0.38	1.93	1.95	15.77	15.77	12.00	SRA	0.8	0.1	0.02		1					
698	698-1 698-2	18.60	1	0.38	1.91	1.88	17.84	17.84	16.00						2					
698	698-2 698-3	10.40	1	0.38	1.83	1.81	9.64	9.64	8.00						2					
計		45.60					43.32	43.32	36.00		7.32	0.8	0.1	0.02	6					

本管 VU管 L = 43.32 m ÷ 4.00m/本 = 11本

土工	掘削	機械掘削工		バックホウ	m ³	合計
		0.13m ³	0.8			
		0.45m ³				
	埋戻	発生土		※埋め戻しは、舗装路盤下まで		
		購入土		V = 小 数1位→		埋め戻し高さ = m 0.265
		砂埋戻		V = 小 数1位→		※掘削底から管頂+10cm
		砂基礎(管下)		V = 数2位→		管外径 = 0.165 m
		残土		V = 数2位→		砂埋め戻し高さ = 0.100 m
		V = 0.8 - (0.1 / 0.90)		小 数1位→		砂基礎高さ = 0.100 m
						【控除面積】 《管控除》πr ² (0.165÷2) ² ×3.14= 0.021 m ²



横断図 縮尺:1/100



管径 mm	φ150				φ200				φ150				φ200				φ150	
	勾配 %	区間距離 m	計画地盤高 m	現況地盤高 m	土被り m	管底高 m	掘削深 m	追加距離 m	測点	勾配 %	区間距離 m	計画地盤高 m	現況地盤高 m	土被り m	管底高 m	掘削深 m	追加距離 m	測点
	5.0	39.00			(0.83)		(1.22)		#4	5.0	17.40			(1.06)		(0.90)		
					(1.03)		(1.38)		#3	3.5	15.50			(1.06)		(0.90)		
					(0.93)		(1.22)		#2	5.0	3.00			(1.06)		(0.90)		
					(0.82)		(1.22)		#1	5.0	28.30			(1.06)		(0.90)		
					(0.82)		(1.22)		#11	5.0	8.20			(1.06)		(0.90)		
					(0.82)		(1.22)		#10	5.0	5.40			(1.06)		(0.90)		
					(0.82)		(1.22)		#9	5.0	16.00			(1.06)		(0.90)		
					(0.82)		(1.22)		#8	5.0	21.00			(1.06)		(0.90)		
					(0.82)		(1.22)		#7	5.0	14.00			(1.06)		(0.90)		
					(0.82)		(1.22)		#6	5.0	11.80			(1.06)		(0.90)		
					(0.82)		(1.22)		#5	5.0	0.90			(1.06)		(0.90)		
					(0.82)		(1.22)		#4	5.0	11.50			(1.06)		(0.90)		

令和7年度 公共下水道事業

工事名 東本通川第2排水区雨水管汚水管新設工事 (1-2)

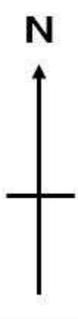
工事場所 三原市 本郷南四丁目

図面番号 参-1 縮尺 図示

平面図・縦断面図・横断面図 (仮配管)

三原市

位置図



コンビニエンスストア

ドラッグストア

スーパーマーケット

郵便局

工事箇所

国道2号

沼田川

